

令和元年度
第1回山口県道路交通渋滞対策部会

議事次第

日時：令和元年10月24日（木）14：00～

場所：山口県庁 4階 共用第4会議室

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事
 - 1) これまでの検討経緯
 - 2) 渋滞対策の効果検証
 - 3) 主要渋滞箇所の特設解除について
 - 4) 道路利用者団体と連携した渋滞対策
 - 5) 観光地渋滞対策
4. 閉会

令和元年度 第1回山口県道路交通渋滞対策部会 出席者名簿

令和元年10月24日(木) 14:00～
山口県庁 4階 共用第4会議室

国土交通省 中国地方整備局

広域計画課長	山田 明	(欠席)
道路計画課長	兼松 幸一郎	(欠席)
地域道路課長	加田 厚	(欠席)
交通対策課長	福代 智之	【代理】課長補佐 岡本 慎二
山口河川国道事務所長	高井 嘉親	
山口河川国道事務所 計画課長	前田 邦博	
山口河川国道事務所 交通対策課長	河上 伸一	(欠席)

国土交通省 中国運輸局

交通政策部 環境・物流課長	井上 義典	(欠席)
山口運輸支局 首席運輸企画専門官	秋本 由美	(欠席)

西日本高速道路株式会社 中国支社

総務企画部 企画調整課長	富田 貴敏	【代理】山口高速道路事務所 統括課長 中谷 崇宏
--------------	-------	-----------------------------

山口県

道路建設課長	仙石 克洋	
道路整備課長	城 一俊幸	
都市計画課長	中村 和彦	(欠席)

山口県警察本部

交通規制課長	坂本 英治	【代理】交通管制官 小西 拓也
--------	-------	-----------------

全国道路利用者会議

山口県トラック協会 専務理事	高橋 則彦	
山口県バス協会 専務理事	藤原 德行	
山口県タクシー協会 専務理事	朽谷 朋弘	

令和元年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会 配席表

令和元年10月24日(木) 14:00～
山口県庁 4F 共用第4会議室

部会長
国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所長
高井 嘉親

国土交通省中国地方整備局
道路部 交通対策課長
(代理 課長補佐
岡本 慎二)

国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所 計画課長
前田 邦博

西日本高速道路(株)中国支社
総務企画部 企画調整課長
(代理 山口高速道路事務所
統括課長 中谷 崇宏)

山口県タクシー協会
専務理事
朽谷 朋弘

山口県土木建築部
道路整備課長
城一 俊幸

山口県土木建築部
道路建設課長
仙石 克洋

山口県警察本部
交通規制課長
(代理 交通管制官
小西 拓也)

山口県トラック協会
専務理事
高橋 則彦

山口県バス協会
専務理事
藤原 德行

事務局

山口県道路交通渋滞対策部会規約

(名 称)

第1条 本会は、「山口県道路交通渋滞対策部会」（以下部会と称す）と称する。

(設 置)

第2条 部会は、「山口県幹線道路協議会」規約第3条の3により設置する。

(目 的)

第3条 部会は、山口県における総合的な渋滞対策を推進することを目的とする。

(所掌事務)

第4条 部会は、前条の目的を達成するために次の事項について検討する。

- (1) 渋滞対策プログラムの策定に関すること。
- (2) 実施にあたっての連絡調整。
- (3) その他、本会の目標達成に必要と認められる事項。

(組 織)

第5条 部会は、別表に掲げる委員により構成するものとする。

- 2 部会は、必要に応じ関係者の出席を求めることができるものとする。
- 3 部会は、主要渋滞箇所が多く分布している地域について、必要に応じ渋滞対策を検討する下部組織を設けることができるものとする。
- 4 下部組織の出席者は、該当地域の市町村担当者及び部会参加組織及びその出先機関により構成する。
- 5 下部組織による検討内容によっては、必要に応じ関係者の出席を求めることができるものとする。

(役 員)

第6条 部会には、次の役員を置く。

部 会 長 1名

副 部 会 長 1名

- 2 部会長は部会を代表し、会務を総括する。副会長は部会長を補佐し、部会長に事故のあるときはその職務を代行する。

(運 営)

第7条 部会は、必要に応じて部会長が召集する。

(事務局)

第8条 事務局は、国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所計画課及び山口県道路建設課に置く。

附則

この規約は平成16年2月 5日から施行する。

一部改正 平成24年7月13日

一部改正 平成24年8月24日

一部改正 平成26年6月26日

一部改正 平成27年10月20日

一部改正 平成28年8月 3日

令和元年度 山口県道路交通渋滞対策部会委員

<p>国土交通省 中国地方整備局</p>	<p>広域計画課長 道路計画課長 地域道路課長 交通対策課長 ◎山口河川国道事務所長</p>
<p>国土交通省 中国運輸局</p>	<p>山口河川国道事務所 計画課長 山口河川国道事務所 交通対策課長 交通政策部 環境・物流課長 山口運輸支局 首席運輸企画専門官</p>
<p>西日本高速道路株式会社 中国支社 山口県</p>	<p>企画調整課長 道路整備課長</p>
<p>山口県警察本部</p>	<p>○道路建設課長 都市計画課長</p>
<p>山口県トラック協会</p>	<p>交通規制課長 専務理事</p>
<p>山口県バス協会</p>	<p>専務理事</p>
<p>山口県タクシー協会</p>	<p>専務理事</p>

◎：会長

○：副会長

令和元年度 第1回 山口県道路交通渋滞対策部会

令和元年10月24日(木)
山口県道路交通渋滞対策部会

目次

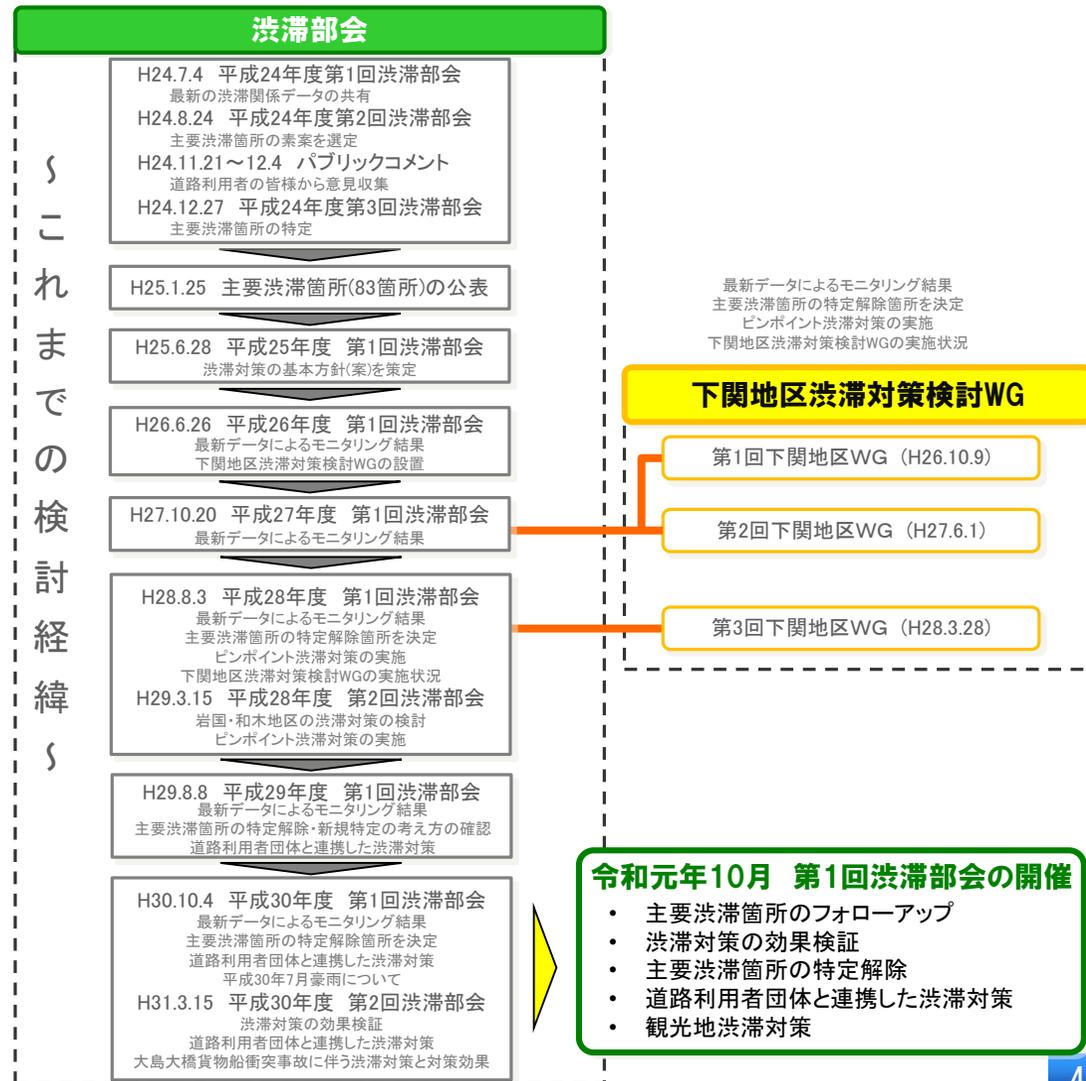
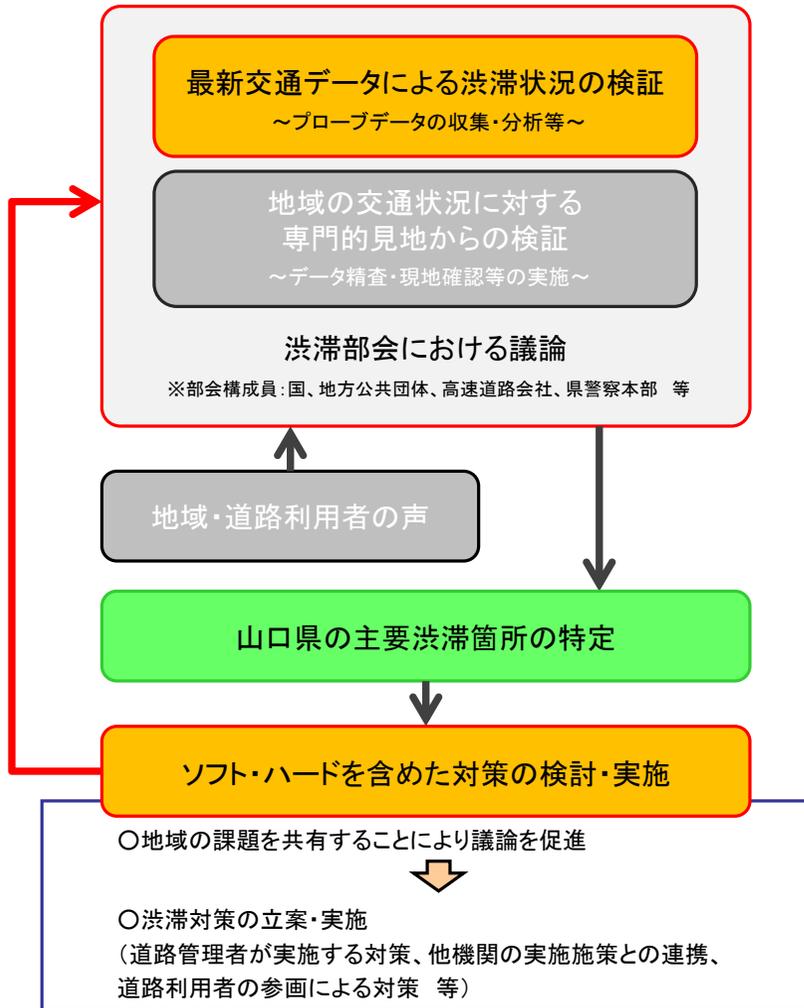
1. これまでの検討経緯
2. 主要渋滞箇所のフォローアップ
3. 渋滞対策の効果検証
4. 主要渋滞箇所の特定解除
5. 道路利用者団体と連携した渋滞対策
6. 観光地渋滞対策

1. これまでの検討経緯

これまでの検討経緯

- 平成24年度第3回渋滞部会で議論した内容を受け、平成25年1月に「主要渋滞箇所(83箇所)」を公表。
- 「渋滞対策の基本方針」を策定、主要渋滞箇所のフォローアップを実施するとともに、必要に応じてワーキンググループを開催し、課題の共有および対策の検討等を実施。
- 平成30年度第1回渋滞部会においては、主要渋滞箇所3箇所の特定解除を決定、道路利用者団体と連携した渋滞対策について確認等を実施。
- これまでに、計8箇所の主要渋滞箇所の特定解除を決定。

▼対策検討のマネジメントサイクル



主要渋滞箇所の選定状況（山口県全体）

- 主要渋滞箇所として83箇所（一般道路）を特定し、H28.8に5箇所を、H30.10に3箇所を解除。現在全75箇所。
 <箇所内訳> 岩国市・和木町：17、周南市・下松市：13、防府市：6、山口市：10、山陽小野田市・宇部市：11、下関市：15 その他：3（萩市：1、柳井市：2）
- 山口県内で主要渋滞箇所が多く分布している6地区について対応方針を作成。

◇山口県内の主要渋滞箇所（一般道）

	主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
H24.12 当初	83箇所	3エリア ※9区間、24箇所が含まれる	14区間 ※40箇所が含まれる	19箇所
H28.8 解除後	78箇所	3エリア ※9区間、24箇所が含まれる	13区間 ※35箇所が含まれる	19箇所
H30.10 解除後	75箇所	3エリア ※23箇所が含まれる	12区間 ※33箇所が含まれる	19箇所

<山口県内の特定解除箇所一覧>

交差点名	箇所住所	対策事業名	解除年度
千代町	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	H28
労災病院入口	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	H28
栄町	山陽小野田市栄町	小野田湾岸道路	H28
山の田	下関市山の田本町	下関北バイパス	H28
綾羅木駅前	下関市綾羅木駅本町	下関北バイパス	H28
新鰐石橋	山口市宮島町	山口防府線（自歩道整備）	H30
秋根北町	下関市秋根北町	（都）長府綾羅木線ほか1線	H30
垢田の辻	下関市垢田町	下関北バイパス、信号現示調整	H30



主要渋滞箇所の特定解除箇所(平成28年度)

- 山口県内の下記5箇所(下関市:2箇所、山陽小野田市:3箇所)について、対策事業が完了し、データによる分析および合同現地地点検結果を踏まえ、平成28年度山口県道路交通渋滞対策部会(H28.8.3)において審議を行った結果、**主要渋滞箇所の特定解除**を決定。

◆特定解除箇所一覧

○:課題なし、▲:課題あり

番号	交差点名	箇所住所	対策事業名	主道路				従道路				H28 審議 結果
				路線名	道路管理者	旅行 速度	渋滞 長	路線名	道路管理者	旅行 速度	渋滞 長	
①	千代町	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	一般国道190号	山口河川国道	○	-					解除
②	労災病院入口	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	一般国道190号	山口河川国道	○	-	市道	山陽小野田市	▲	○	解除
③	栄町	山陽小野田市栄町	小野田湾岸道路	小野田港線	山口県	○	-	市道	山陽小野田市	▲	○	解除
④	山の田	下関市山の田本町	下関北バイパス	下関港安岡線(旧一般国道191号)	山口県(H27.4移管)	○	-	下関港垢田線	山口県	○	-	解除
⑤	綾羅木駅前	下関市綾羅木駅本町	下関北バイパス	下関港安岡線(旧一般国道191号)	山口県(H27.4移管)	○	-	綾羅木停車場線	山口県	▲	○	解除



主要渋滞箇所の特定解除箇所(平成30年度)

- 山口県内の下記3箇所(山口市:1箇所、下関市:2箇所)について、対策事業が完了し、データによる分析および合同現地点検結果を踏まえ、平成30年度山口県道路交通渋滞対策部会(H30.10.4)において審議を行った結果、**主要渋滞箇所の特定解除**を決定。

番号	交差点名	市町	対策事業名	主道路		従道路		旅行速度 H29点検	旅行速度 H30点検	H30 審議 結果
				路線名	道路管理者	路線名	道路管理者			
①	新鱈石橋	山口市	山口防府線(自歩道整備)	山口防府線	山口県	山口小郡秋穂線	山口県	○	○	解除
②	秋根北町	下関市	(都)長府綾羅木線ほか1線	下関長門線	山口県	安岡港長府線	山口県	○	○	解除
③	垢田の辻	下関市	下関北バイパス、信号現示調整	下関港安岡線	山口県	市道垢田線他	下関市	○	○	解除

○: 課題なし
▲: 課題あり



【平成30年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会 実施概要】

日 時 : 平成30年10月4日(木)14:00~15:10

場 所 : 山口県庁 県政資料館2階 第1会議室

参加者 : 国土交通省 中国地方整備局、中国運輸局

山口県、山口県警察本部、西日本高速道路㈱

山口県トラック協会、山口県バス協会、山口県タクシー協会

【参考】主要渋滞箇所(一般道)の特定方法

箇所の精査

- ・主要渋滞箇所(素案)、パブコメ追加意見箇所(複数意見)、パブコメ追加意見箇所(単数意見)に分類。
- ・主要渋滞箇所(素案)で否定意見があった箇所、パブコメ追加意見箇所(複数・単数)について、データ・現地確認等を実施する。
- ・渋滞状況が確認できない場合は、主要渋滞箇所には含めない

区間集約

- ・渋滞交差点等が連続し、区間として渋滞しているところを「区間」、複数の箇所と連担せず、単独で渋滞しているところを「箇所」として整理する。

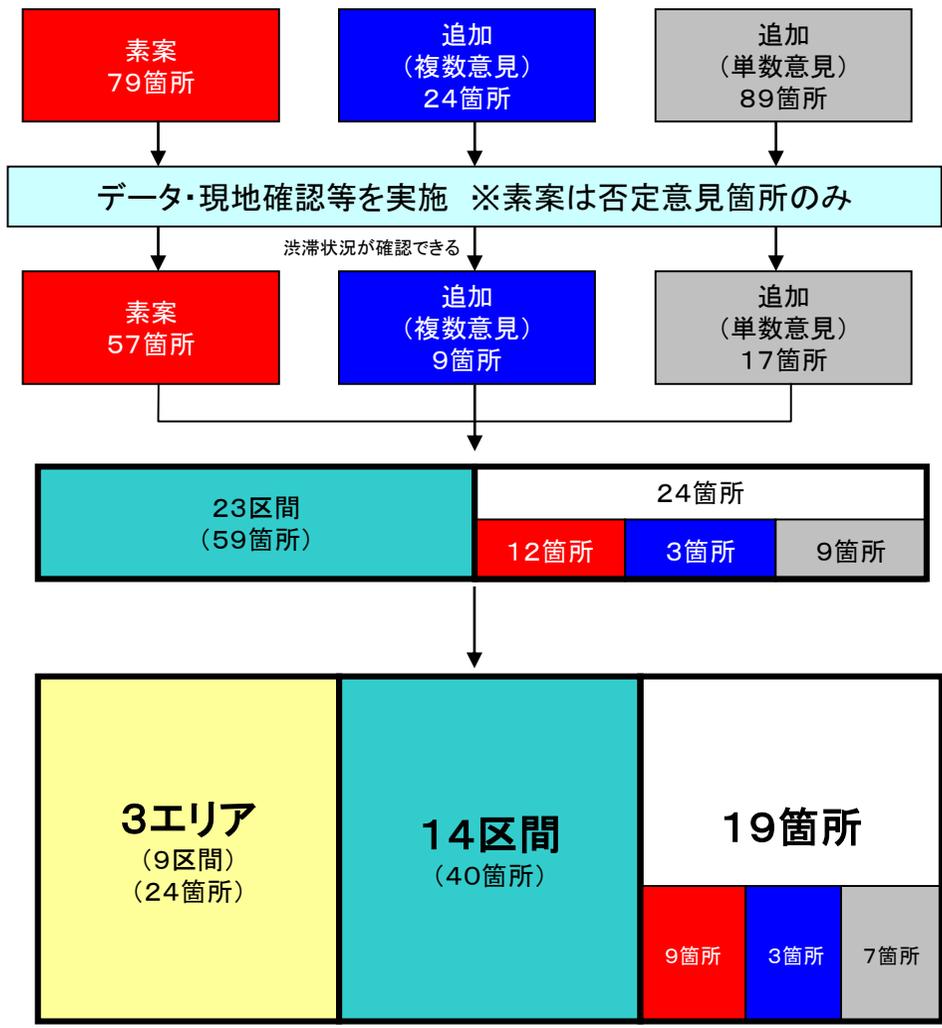
エリア集約

- ・都市部などあるエリアにおいて面的に渋滞状況が発生している「区間」「箇所」を「エリア」として集約する。

主要渋滞箇所を

- ・**エリア**
- ・**区間**
- ・**箇所**

の3つのレベルで特定



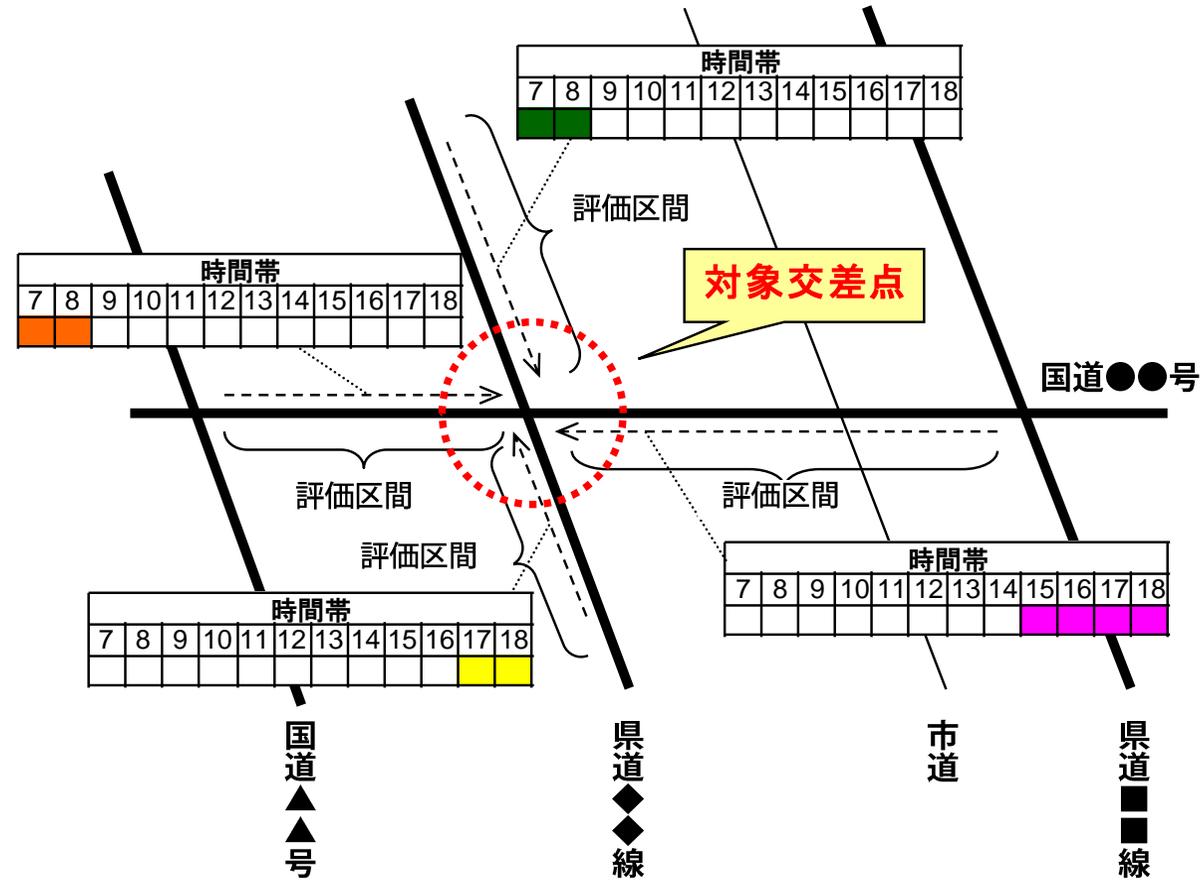
※今回選定されなかった場所も含め、継続的な検討・現地状況のフォローを実施します。

【参考】主要渋滞箇所の選定基準について

- 対象交差点の全ての流入方向で、旅行速度が20km/h以下となる時間帯数の合計値にて判定する。
- 主要渋滞箇所の選定基準は、対象交差点の旅行速度が20km/h以下となる時間帯が、流入方向の1方向あたり2時間以上となる交差点とする。(十字路(4枝交差点)の場合は8時間以上が対象(下図参照))

例) 下図の場合、20km/h以下となる総時間帯数は、■(4) + ■(2) + ■(2) + ■(2)の「10時間」となり、4枝交差点の場合の選定基準「8時間」を上回っているため、主要渋滞箇所として選定する。

▼20km/h以下となる総時間帯数のイメージ(4枝交差点の場合)



※ ■, ■, ■, ■ は、対象交差点に接続する各評価区間で流入方向の旅行速度が20km/h以下である時間帯を示す。

2. 主要渋滞箇所のフォローアップ

最新データによる点検結果(R1年度点検)

● 最新データによるフォローアップ(R1年度点検)の結果、主要渋滞箇所の選定基準から外れる箇所は4箇所存在。

番号	地区	市町村	箇所名	路線名 (主道路)	主要渋滞箇所(点検時)															
					選定基準	旅行速度低下時間数							判定							
						H24	H26	H27	H28	H29	H30	R1	H24	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
1	岩国・和木地区	和木町	栄橋南詰交差点	一般国道2号	8	21	13	22	24	18	18	23	●	●	●	●	●	●	●	●
2			表東門交差点	一般国道2号	6	9	15	20	21	22	14	15	●	●	●	●	●	●	●	●
3			岩国港交差点	一般国道2号	4	6	6	8	9	9	4	4	●	●	●	●	●	●	●	●
4			昭和橋交差点	一般国道2号	6	12	12	13	14	13	4	7	●	●	●	●	●	○	●	●
5			立石交差点	一般国道2号	6	11	11	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●
6			室ノ木1丁目交差点	一般国道2号	6	16	21	22	22	22	21	23	●	●	●	●	●	●	●	●
7			錦見3丁目交差点	一般国道2号	6	12	9	12	12	12	22	24	●	●	●	●	●	●	●	●
8			錦見交差点	一般国道2号	6	14	12	16	20	17	13	15	●	●	●	●	●	●	●	●
15		岩国市	岩国市	八幡下交差点	一般国道2号	8	17	16	17	19	19	16	17	●	●	●	●	●	●	●
9				岩国駅前交差点	一般国道188号	6	24	26	30	33	25	16	26	●	●	●	●	●	●	●
10				三笠橋交差点	一般国道188号	8	41	42	48	48	48	32	44	●	●	●	●	●	●	●
11				今津2丁目交差点	一般国道188号	6	21	23	24	24	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●
12				藤生交差点	一般国道188号	6	10	8	9	11	12	12	11	●	●	●	●	●	●	●
13				医療センター付近交差点	一般国道188号	6	14	6	8	8	7	12	14	●	●	●	●	●	●	●
14				保津南交差点	一般国道188号	8	12	8	12	24	15	24	25	●	●	●	●	●	●	●
16				同道交差点(東)	柳井坎河線	6	11	12	12	12	12	12	11	●	●	●	●	●	●	●
17	高森交差点	柳井周東線	8	8	5	12	14	12	6	16	●	○	●	●	●	○	●			
18	その他	柳井市	柳井警察署交差点	一般国道188号	10	29	34	37	37	36	28	32	●	●	●	●	●	●	●	
19			古開作交差点	光柳井線	8	9	11	13	17	13	7	12	●	●	●	●	○	●	●	
20	周南・下松地区	周南市	馬屋線交差点	一般国道2号	8	25	24	27	27	28	16	23	●	●	●	●	●	●	●	
21			三田川交差点(東)	一般国道2号	4	5	3	4	4	4	2	2	●	○	●	●	●	○	○	
22			三田川交差点	一般国道2号	8	16	15	16	17	17	15	14	●	●	●	●	●	●	●	
23			未武中交差点	一般国道2号	10	24	23	25	26	27	24	28	●	●	●	●	●	●	●	
24			下松市	ザンパ南交差点	一般国道188号	8	15	20	24	27	25	13	23	●	●	●	●	●	●	●
25		大手町交差点		下松田布施線	8	40	40	43	44	44	35	44	●	●	●	●	●	●	●	
26		未武大橋交差点		下松新南陽線	6	26	24	28	33	32	29	30	●	●	●	●	●	●	●	
27		久米交差点		下松新南陽線	8	14	15	15	18	15	29	20	●	●	●	●	●	●	●	
28		遠石交差点		下松新南陽線	6	12	12	13	13	13	12	16	●	●	●	●	●	●	●	
29		遠石1丁目交差点	下松新南陽線	6	6	3	5	7	8	5	5	●	○	○	●	●	○	○		
30	周南市	周南市役所前交差点	徳山停車場線	6	14	15	21	22	23	14	20	●	●	●	●	●	●	●		
31		周南市川手交差点	下松新南陽線	6	20	15	15	17	17	16	17	●	●	●	●	●	●	●		
32		政所交差点	新南陽津和野線	8	18	18	22	23	23	11	25	●	●	●	●	●	●	●		
33		富海交差点	一般国道2号	6	8	8	5	7	6	9	10	●	●	○	●	●	●	●		
34		防府地区	防府市	戎町交差点	防府停車場線	6	20	19	24	29	26	20	24	●	●	●	●	●	●	●
35	八王子交差点			防府停車場線	8	12	16	18	19	20	16	25	●	●	●	●	●	●	●	
36	佐波1丁目交差点			高井大道停車場線	6	11	7	8	14	14	10	14	●	●	●	●	●	●	●	
37	防府駅西交差点			防府停車場向島線	6	24	23	24	24	25	25	25	●	●	●	●	●	●	●	
38	防府市役所前交差点			防府停車場向島線	8	34	35	36	36	36	36	36	●	●	●	●	●	●	●	
39	山口地区	山口市	神田町交差点	一般国道9号	6	8	13	14	14	15	12	14	●	●	●	●	●	●	●	
40			中央交差点	山口防府線	8	18	20	23	29	24	26	39	●	●	●	●	●	●	●	
41			山口駅入口交差点	山口防府線	6	23	24	22	21	24	23	24	●	●	●	●	●	●	●	
42			新鯉石橋交差点	山口防府線	6	11	10	1	2	2	0	4	●	●	○	○	○	○	○	

番号	地区	市町村	箇所名	路線名 (主道路)	主要渋滞箇所(点検時)															
					選定基準	旅行速度低下時間数							判定							
						H24	H26	H27	H28	H29	H30	R1	H24	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
43	山口地区	山口市	下湯田交差点	陶湯田線	6	18	22	22	23	23	21	26	●	●	●	●	●	●	●	
44			下湯田交差点(南)	陶湯田線	6	9	22	27	30	32	9	25	●	●	●	●	●	●	●	
45			古曾交差点	山口小郡秋穂線	6	8	11	11	14	15	15	17	●	●	●	●	●	●	●	
46			権現堂橋交差点	山口小郡秋穂線	6	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	
47			丸尾沖交差点	山口小郡秋穂線	6	7	12	12	12	12	1	11	●	●	●	●	○	●	●	
48			葵交差点	宮野大歳線	8	24	29	30	34	33	33	36	●	●	●	●	●	●	●	
49			維新公園前交差点	宮野大歳線	6	13	12	12	14	17	16	24	●	●	●	●	●	●	●	
50			その他	萩市	萩警察署前交差点	一般国道191号	8	12	12	23	24	15	18	●	●	●	●	●	●	●
51			宇部・山陽小野田地区	宇部市	下岡交差点	一般国道2号	6	6	4	5	10	11	6	5	●	○	○	●	●	○
52					藤山交差点	一般国道190号	8	24	23	24	26	26	17	16	●	●	●	●	●	●
53	沼交差点	一般国道490号			8	16	16	20	26	23	20	23	●	●	●	●	●	●	●	
54	神原交差点	一般国道490号			6	19	17	17	23	20	6	23	●	●	●	●	●	●	●	
55	宇部駅前交差点	宇部船木線			8	23	23	26	27	27	18	26	●	●	●	●	●	●	●	
56	JA厚南前交差点	宇部船木線		8	25	25	29	34	34	24	26	●	●	●	●	●	●	●		
57	山陽小野田市	山陽小野田市		丸河内交差点	一般国道190号	6	14	25	25	24	36	19	33	●	●	●	●	●	●	
58				千代町交差点	一般国道190号	4	4	4	4	0	0	0	0	●	●	●	○	●	●	
59				労災病院入口交差点	一般国道190号	6	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●
60				新生町交差点	一般国道190号	8	24	25	25	24	24	18	25	●	●	●	●	●	●	●
61			長田屋橋交差点	一般国道190号	8	23	27	25	29	28	17	31	●	●	●	●	●	●	●	
62	公園通り交差点	小野田港線	6	10	10	16	18	13	14	15	●	●	●	●	●	●	●			
63	栄町交差点	小野田港線	6	14	21	19	3	3	3	3	●	●	○	●	●	●	●			
64	長田屋橋交差点(北)	小野田山陽線	8	30	30	30	33	34	34	35	●	●	●	●	●	●	●			
65	才川交差点	一般国道2号	8	13	12	18	19	17	22	28	●	●	●	●	●	●	●			
66	長府駅前交差点	一般国道2号	6	13	13	16	15	14	12	13	●	●	●	●	●	●	●			
67	印内交差点	一般国道2号	6	15	14	17	17	16	14	17	●	●	●	●	●	●	●			
68	滑石交差点	一般国道2号	8	16	17	18	20	20	14	18	●	●	●	●	●	●	●			
69	鳥居前交差点	一般国道9号	6	10	10	11	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●			
70	みもすも川町交差点	一般国道9号	6	12	12	12	12	12	11	12	●	●	●	●	●	●	●			
71	唐戸交差点	一般国道9号	6	11	12	12	12	12	10	12	●	●	●	●	●	●	●			
72	下関駅西口交差点	一般国道9号	6	12	13	13	13	13	13	13	●	●	●	●	●	●	●			
73	下関地区	下関市	綾羅木駅前交差点	下関港安岡線(旧一般国道191号)	6	14	16	16	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●		
74			垢田の辻交差点	下関港安岡線(旧一般国道191号)	8	29	32	31	9	6	3	3	●	●	●	○	○	○	○	
75			山の田交差点	下関港安岡線(旧一般国道191号)	6	10	16	14	2	2	2	2	●	●	○	●	○	○	○	
76			小島交差点	一般国道491号	6	11	6	3	11	6	2	10	●	○	○	●	○	○	○	
77			下関市清末千房交差点	一般国道491号	8	11	14	15	17	11	8	11	●	●	●	●	●	●	●	
78			高磯交差点	一般国道491号	6	8	6	6	16	6	2	2	●	●	●	●	○	○	○	
79			秋根北町交差点	下関長門線	8	9	5	16	14	5	1	1	●	○	○	●	○	○	○	
80			秋根本町2丁目交差点	下関長門線	6	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	
81			貴船3丁目交差点	下関港線	6	12	20	23	22	8	20	20	●	●	●	●	●	●	●	
82			下関市有富交差点	安岡港長府線	4	12	12	13	12	12	3	13	●	●	●	●	○	○	○	
83	下関市伊倉東町交差点	市道	6	14	14	14	16	14	26	22	●	●	●	●	●	●	●			

データ民間プローブデータ(H24~H29)、ETC2.0プローブデータ(H30、R1)
 H24:H23.8~H24.7 平日平均、H26:H25.4~H25.8 平日平均
 H27:H26.4~H27.3 平日平均、H28:H27.4~H28.3 平日平均
 H29:H28.3~H29.2 平日平均、H30:H29.4~H30.3 平日平均
 R1:H30.4~H31.3(H30.7除く) 平日平均

【凡例】
 H30・R1年度点検時に選定基準を下回る箇所
 R1年度点検時に選定基準を下回る箇所
 ●: 選定基準を上回る
 ○: 選定基準を下回る
 H28・30年度特定解除箇所

最新データによる主要渋滞箇所の現状把握

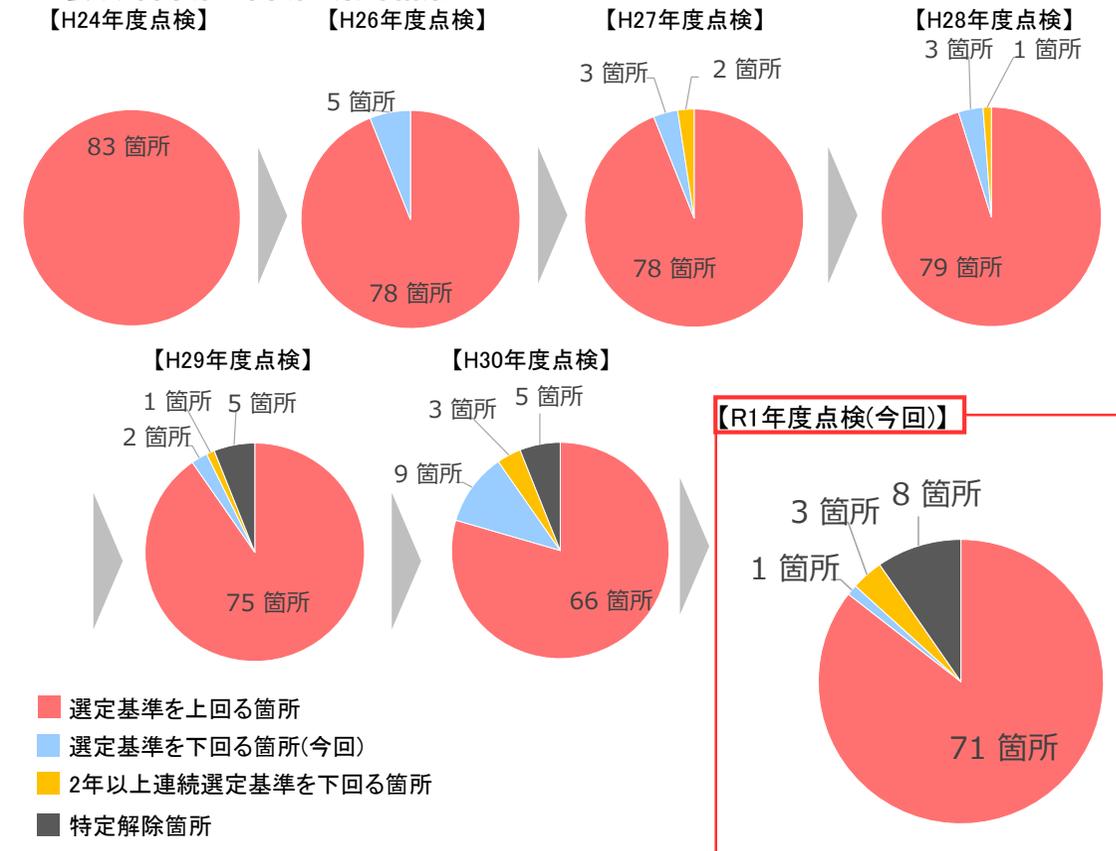
- 平成25年1月に山口県の主要渋滞箇所83箇所が公表、平成28年8月に特定解除箇所5箇所が決定、平成30年10月に特定解除箇所3箇所が決定した。
- 選定基準を下回る箇所数は、H26年度点検では5箇所、H27年度点検では5箇所、H28年度点検では4箇所、H29年度点検では3箇所、R1年度点検では12箇所である。
- R1年度点検(今回)では4箇所が選定基準を下回り、このうち3箇所は2年以上連続で選定基準を下回る。

◆集計条件

※選定基準を下回る = 主要渋滞箇所選定に非該当

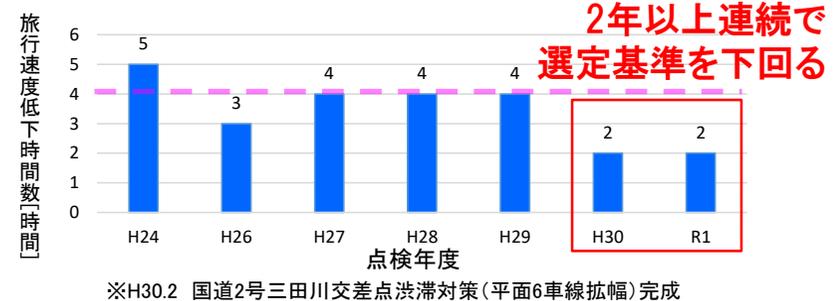
条件	H24年度点検 (H25.1公表時点)	H26年度点検 (H26.6時点)	H27年度点検 (H27.10時点)	H28年度点検 (H28.8時点)	H29年度点検 (H29.8時点)	H30年度点検 (H30.10時点)	R1年度点検 (R1.10時点)
データ	民間プローブデータ				ETC2.0プローブデータ		
集計期間	H23.8~H24.7 平日平均	H25.4~H25.8 平日平均	H26.4~H27.3 平日平均	H27.4~H28.3 平日平均	H28.3~H29.2 平日平均	H29.4~H30.3 平日平均	H30.4~H31.3 (H30.7除く) 平日平均
主要渋滞箇所	83箇所				78箇所 (特定解除箇所5箇所)		75箇所 (特定解除箇所8箇所)

◆主要渋滞箇所83箇所の集計結果

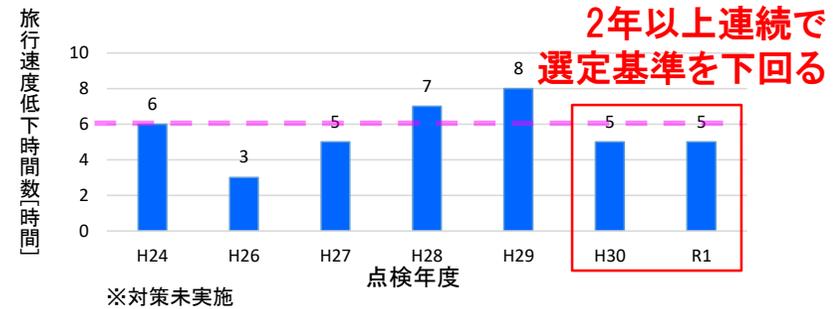


旅行速度低下時間数の変化 (H30年度・R1年度点検で選定基準を下回る箇所)

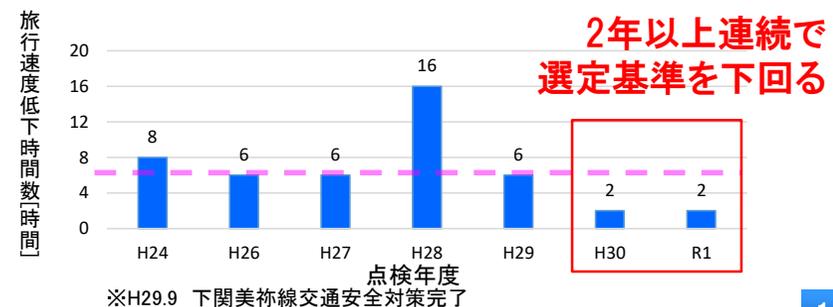
【三田川交差点(東)】



【遠石1丁目交差点】



【高磯交差点】



選定基準を下回る主要渋滞箇所の位置



3. 渋滞対策の効果検証 ～道路の開通等に伴う状況の変化～

●完成1年以内

- ・国道188号岩国駅前交差点改良【速報】
- ・国道2号末武中交差点ピンポイント対策
- ・国道190号藤山交差点ピンポイント対策

～H31年 2月車線切り替え～

～H30年11月完了～

～H31年 1月完了～

●完成後2年以上経過

- ・下関美祢線交通安全事業

～H29年9月完成～

完成1年以内

**①国道188号岩国駅前交差点改良
（車線切り替え）による状況の変化【速報】**

渋滞対策の概要(岩国駅前交差点改良)

- 主要渋滞箇所である岩国駅前交差点(岩国市)は、変則のロータリー形状となっていることから、交通形態が複雑な状況であった。
- 国道188号岩国駅前交差点改良は、岩国市主体で進められている「岩国駅周辺整備事業」と連携して国道部分の交差点改良を行い、整流化とあわせて事故の抑制を図っている。平成31年2月には、交差点のロータリー形状を十字交差とすることで、国道188号の直線化を行った。



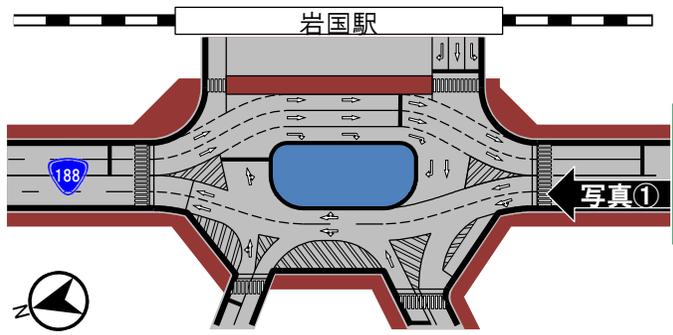
▼切替前後の状況の変化(写真①)



▼国道188号岩国駅前交差点改良による通行形態の変遷

車線切替前

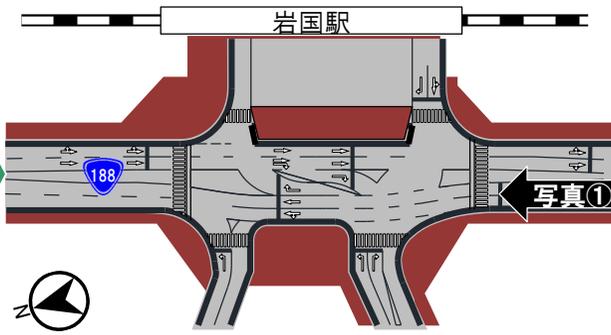
ロータリー形状。



車線切替後(現在)

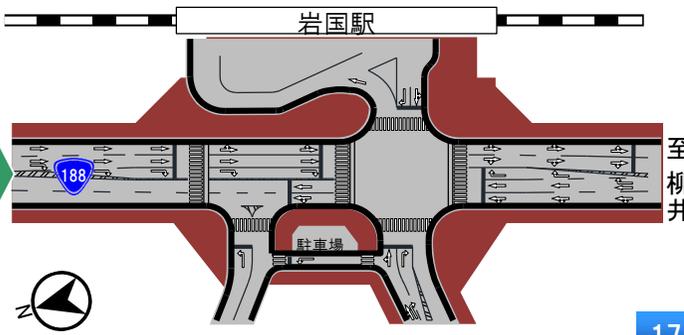
H31年2月20日～

ロータリー形状を十字交差とし、国道を直線化。



完成形

岩国駅の出入口集約に併せ、国道の右左折位置変更。



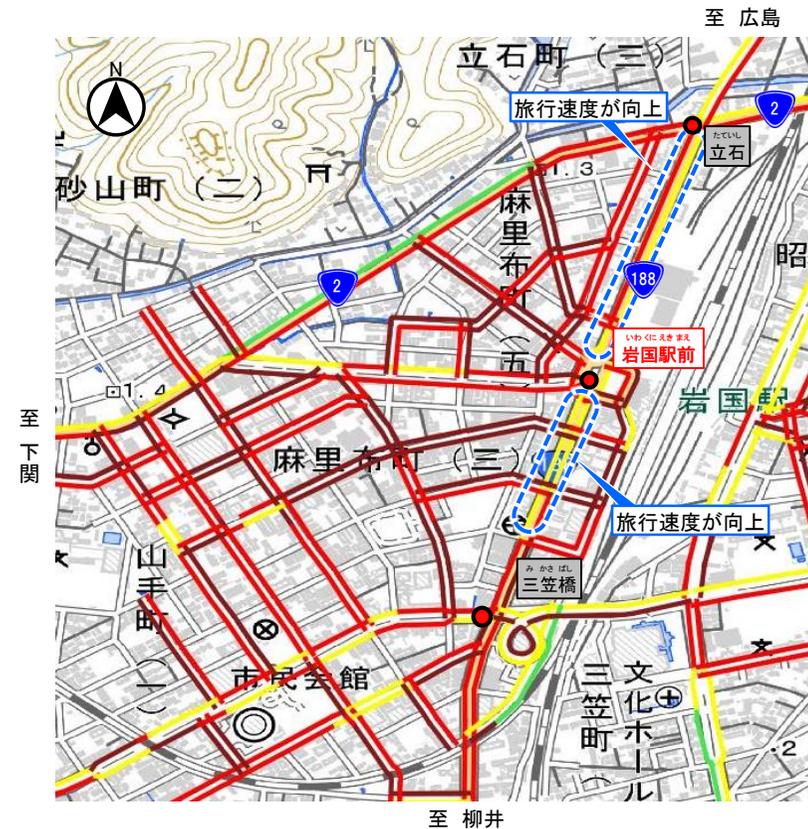
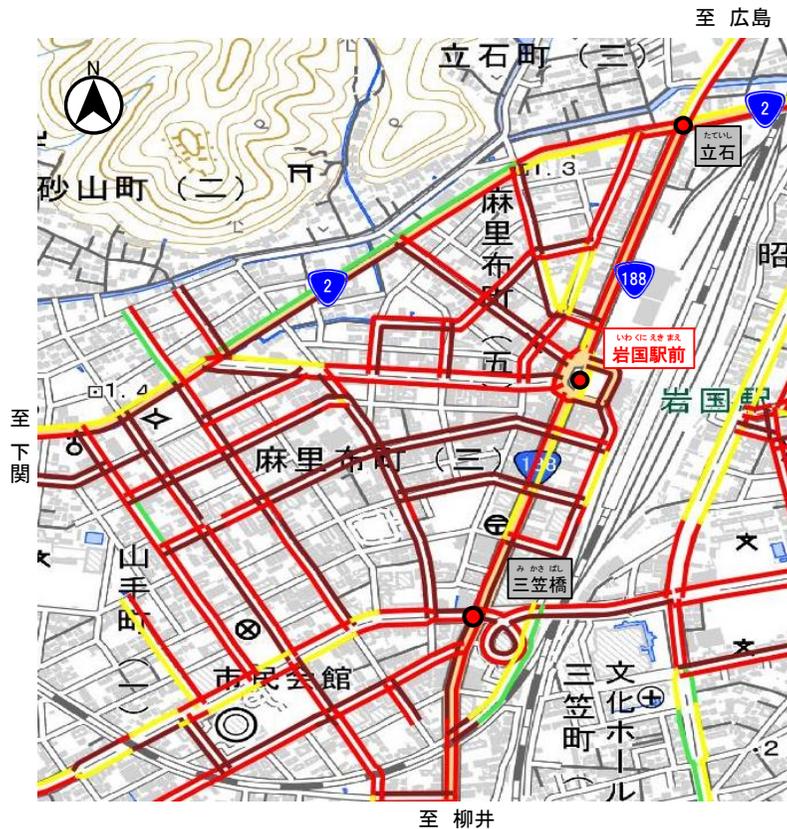
周辺地域の面的な渋滞状況の変化

- 国道188号岩国駅前交差点改良による国道188号の直線化に伴い、タピーク時における国道188号では岩国駅前交差点を先頭とする旅行速度が上り・下り両方向で向上している。

◆プローブデータの区間毎平均速度データによる国道188号岩国駅前交差点改良前後の比較

切替前 17時台

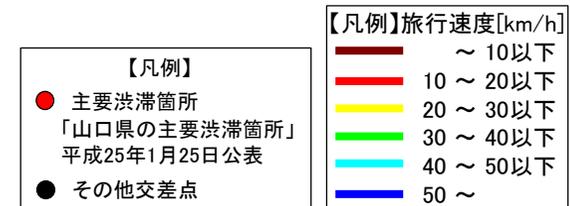
切替後 17時台



旅行速度データ/プローブデータ

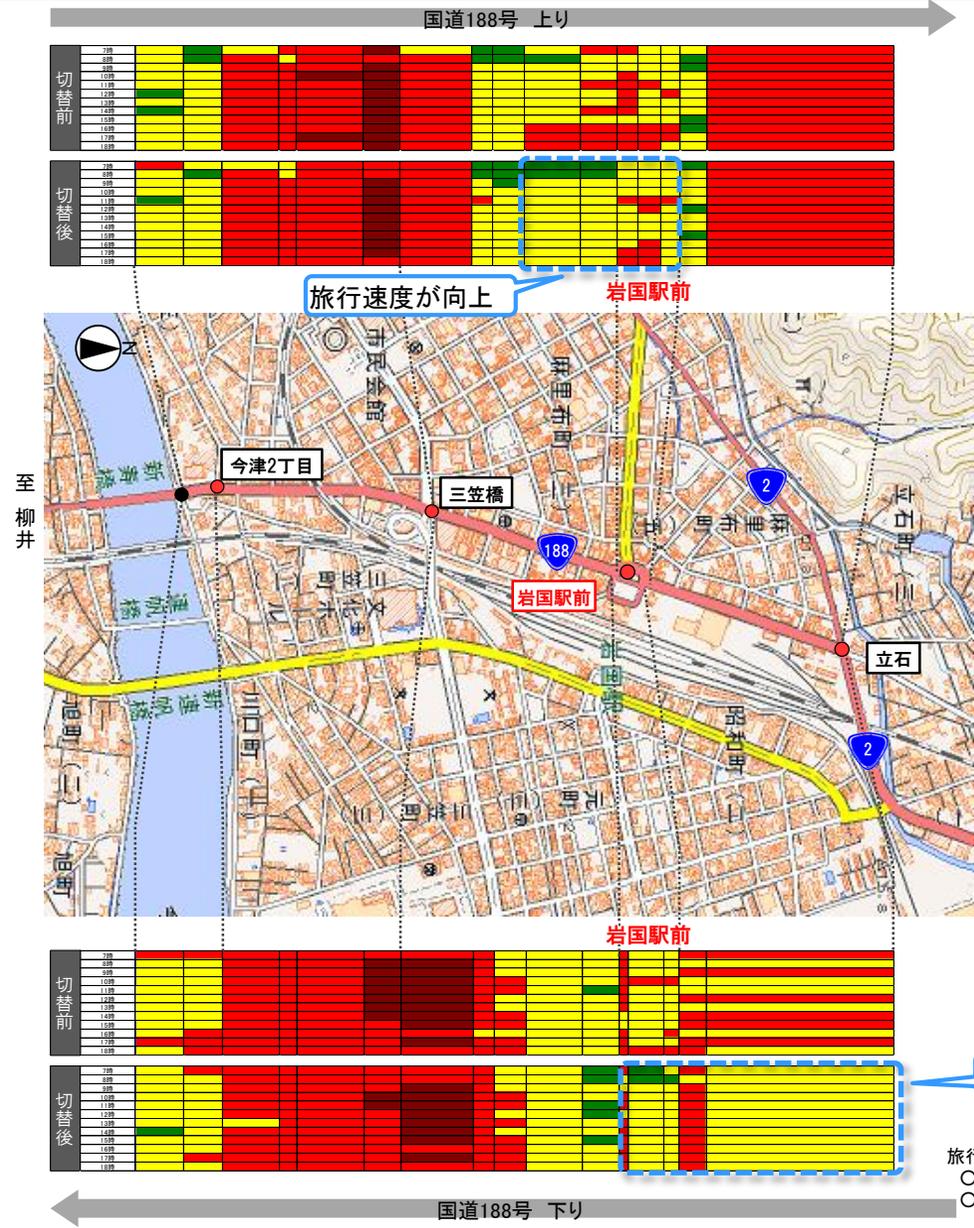
○車線切替前:ETC2.0プローブデータH30.3~H30.9 (H30.7除く平日)

○車線切替後:ETC2.0プローブデータH31.3~R1.9 (R1.7除く平日)



国道188号の渋滞状況の変化

- 国道188号岩国駅前交差点改良による国道188号の直線化に伴い、国道188号の上り方向では日中を通じて速度が向上しており、特に夕方時間帯で顕著である。
- 国道188号下り方向では、立石交差点までの速度が日中を通じて向上している。



【凡例】

- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
- その他交差点

【凡例】旅行速度

- 10km/h以下
- 10km/h~20km/h以下
- 20km/h~30km/h以下
- 30km/h~40km/h以下
- 40km/h~50km/h以下
- 50km/h超
- データ未取得

旅行速度データ/プローブデータ
 ○車線切替前:ETC2.0プローブデータH30.3~H30.9 (H30.7除く平日)
 ○車線切替後:ETC2.0プローブデータH31.3~R1.9 (R1.7除く平日)

完成1年以内

**②国道2号末武中交差点ピンポイント対策完了
による状況の変化**

末武中交差点ピンポイント対策の概要

- 主要渋滞箇所である末武中交差点(下松市)では、国道2号下りの右折レーンは2車線あるものの、利用は右側の第3車線に偏り、混雑発生の一因となっていた。
- 平成30年11月に右折レーン2車線のカラー舗装を行い、利用交通の均衡化を図るためのピンポイント対策が完了した。



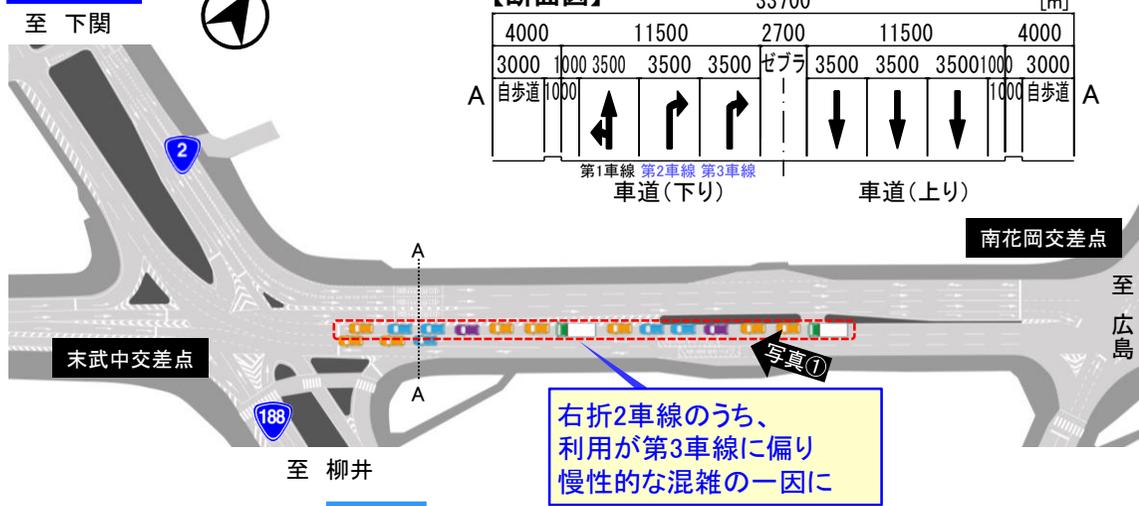
▼対策前後の状況の変化(写真①)



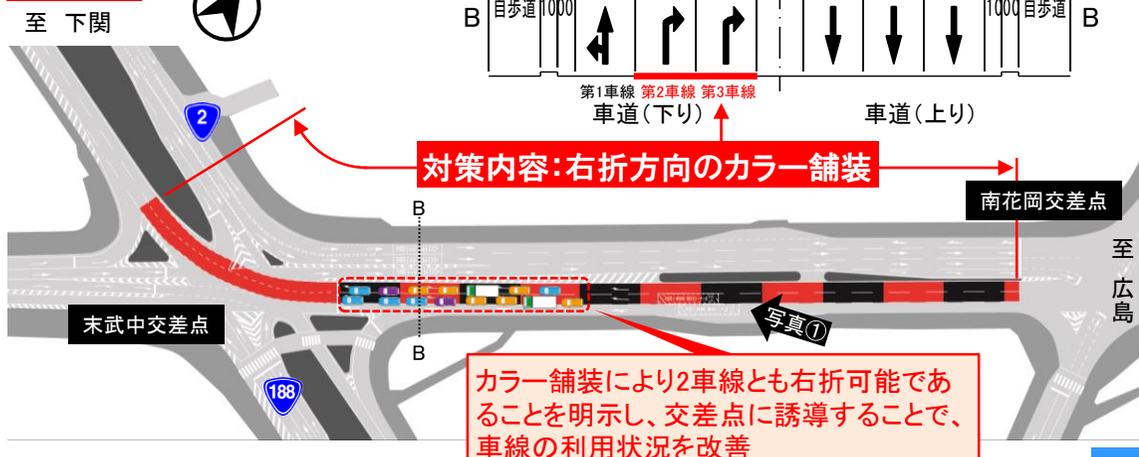
(H28年8月撮影)

(H31年1月23日 朝ピーク時撮影)

対策前



対策後



周辺地域の面的な渋滞状況の変化

- 国道2号末武中交差点ピンポイント対策により、朝ピーク時における国道2号下り方向の旅行速度が向上している。

◆プローブデータの区間毎平均速度データによる国道2号末武中交差点ピンポイント対策前後の比較

整備前 7時台

整備後 7時台



至 柳井



至 柳井

旅行速度データ/プローブデータ

○整備前:ETC2.0プローブデータH30.3~H30.8 (H30.7除く平日)

○整備後:ETC2.0プローブデータH31.3~R1.8 (R17除く平日)

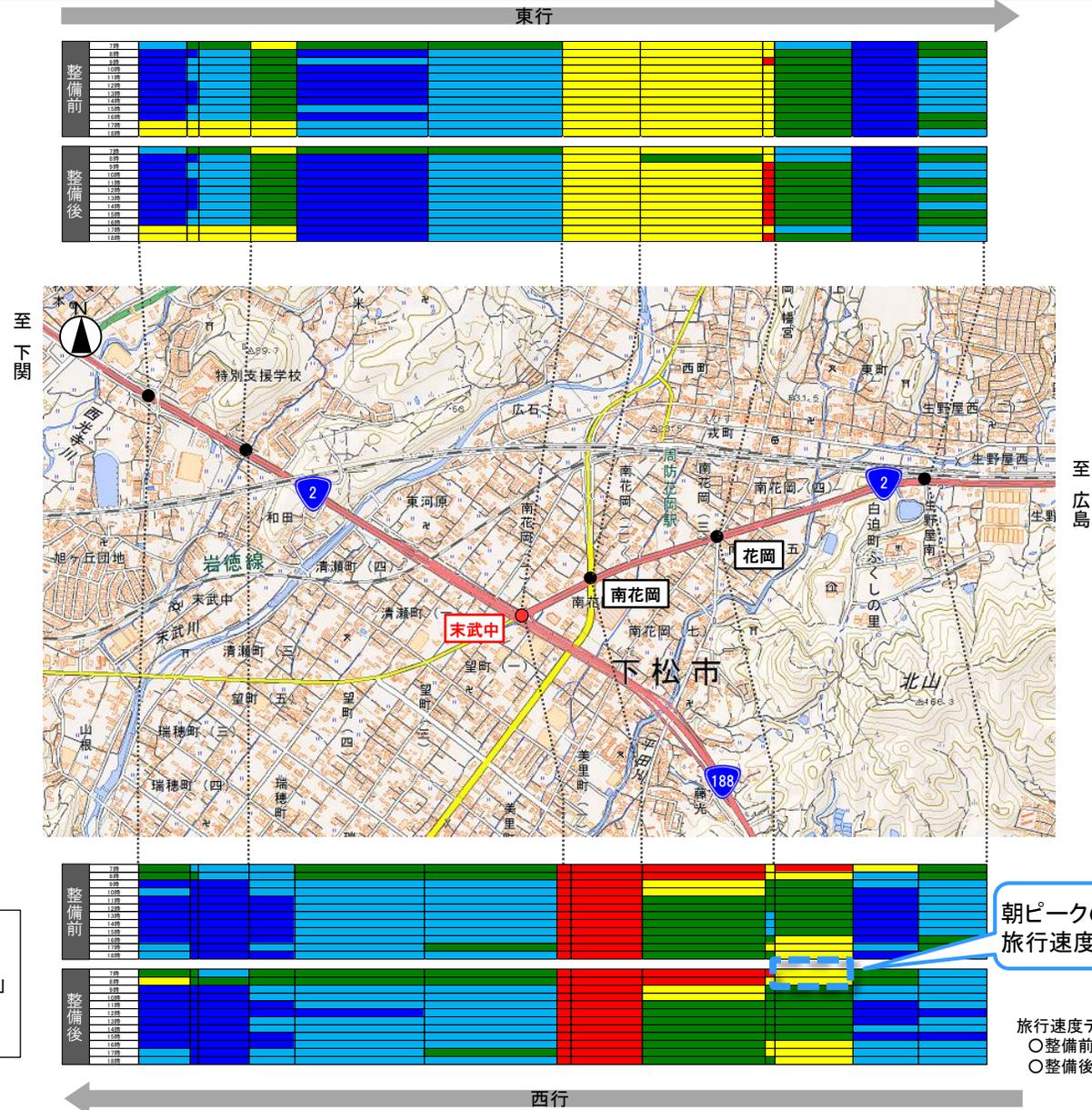
- 【凡例】
- 主要渋滞箇所
「山口県的主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
 - その他交差点

【凡例】旅行速度[km/h]

- ~ 10以下
- 10 ~ 20以下
- 20 ~ 30以下
- 30 ~ 40以下
- 40 ~ 50以下
- 50 ~

国道2号の渋滞状況の変化

● 国道2号末武中交差点ピンポイント対策により、朝ピーク時における国道2号下り方向の旅行速度が向上している。



【凡例】
 ● 主要渋滞箇所
 「山口県の主要渋滞箇所」
 平成25年1月25日公表
 ● その他交差点

【凡例】旅行速度
 ■ 10km/h以下
 ■ 10km/h~20km/h以下
 ■ 20km/h~30km/h以下
 ■ 30km/h~40km/h以下
 ■ 40km/h~50km/h以下
 ■ 50km/h超
 ■ データ未取得

旅行速度データ:
 ○整備前:ETC2.0プローブデータ H30.3~H30.8(H30.7除く平日)
 ○整備後:ETC2.0プローブデータ H31.3~R1.8(R1.7除く平日)

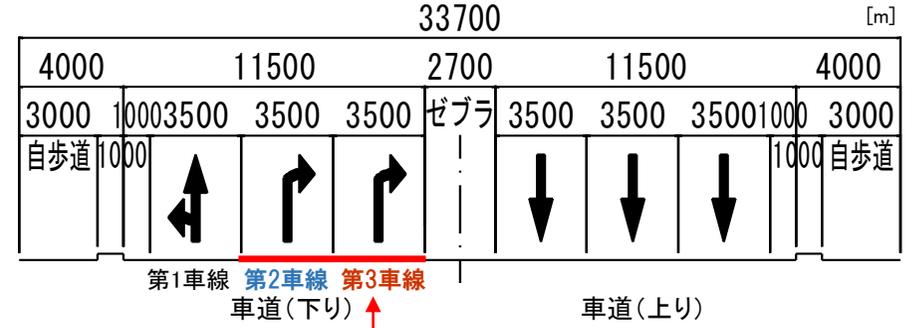
右折レーン2車線の利用状況の変化

- 右折レーン2車線の利用交通は、全体の約1割が対策後に第3車線から第2車線へシフトし、一定期間経過後も右折レーンを利用する車両の均衡が定着している。



対策前後の右折交通の車線別利用状況の変化

▼対策後断面図

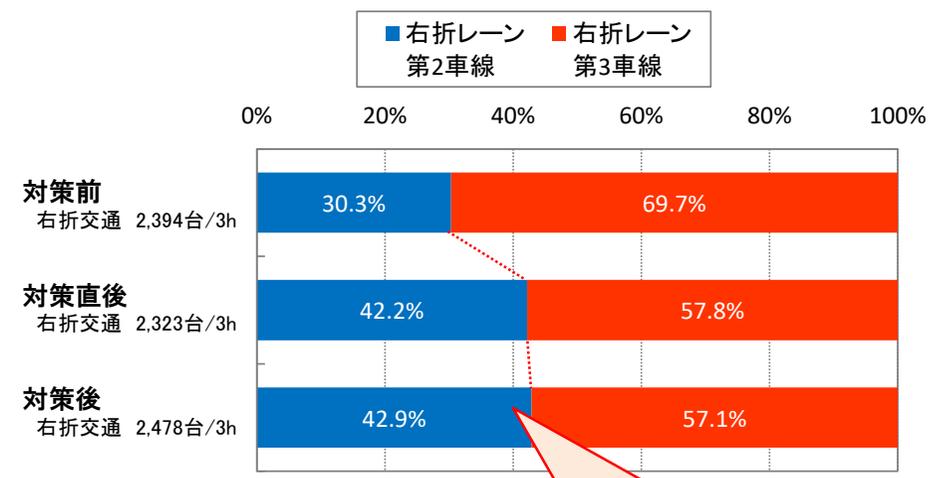


対策内容: 右折方向のカラー舗装

▼対策前後の右折レーンの利用状況の変化(写真①)



▼対策前後の右折交通の車線別構成比の変化



対策直後に第3車線から右折交通の約1割が第2車線にシフト、一定期間経過後も利用車両の均衡が定着

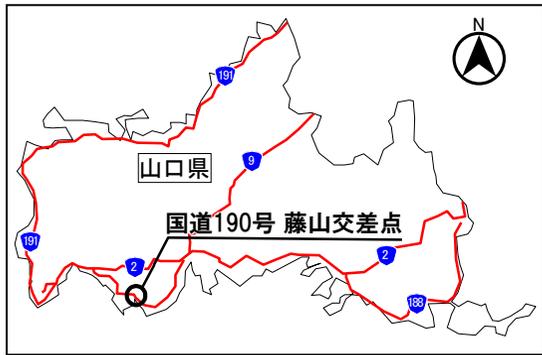
- レーン別交通量調査結果
- 対策前: H28.10.18(火) 6:30-9:30
- 対策直後: H30.11.27(火) 6:30-9:30
- 対策後: R1.6.18(火) 6:30-9:30

完成1年以内

③国道190号藤山交差点ピンポイント対策完了
による状況の変化

藤山交差点ピンポイント対策の概要

- 主要渋滞箇所である藤山交差点(宇部市)では、国道190号上りの直進左折車線の滞留車両が後続車の速度低下を引き起こす要因となっていた。
- H31年1月24日(木)に同方向の流入交通の車線運用の変更を行い、渋滞緩和を図るためのピンポイント対策が完了した。

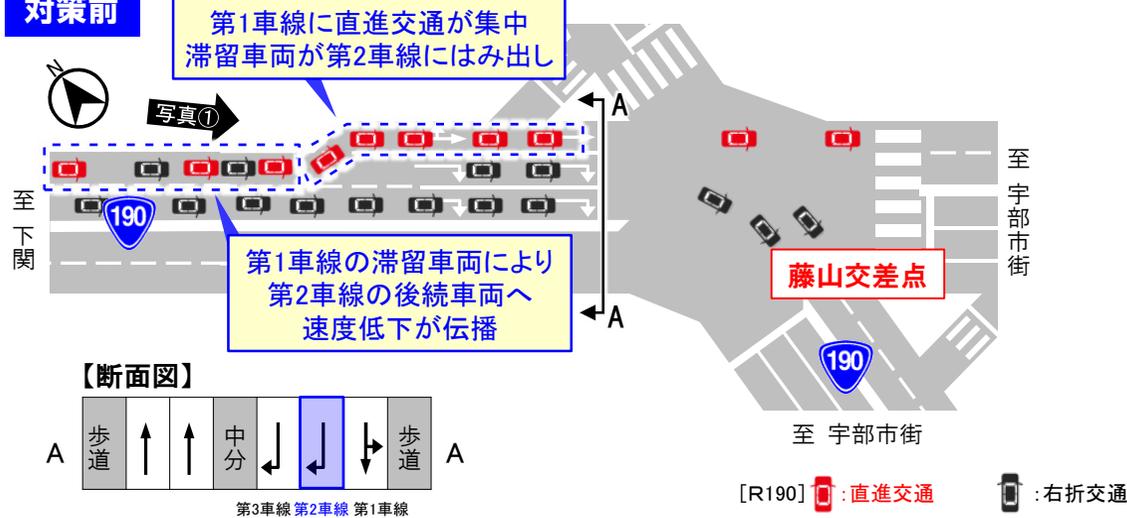


▼対策前の状況(写真①)

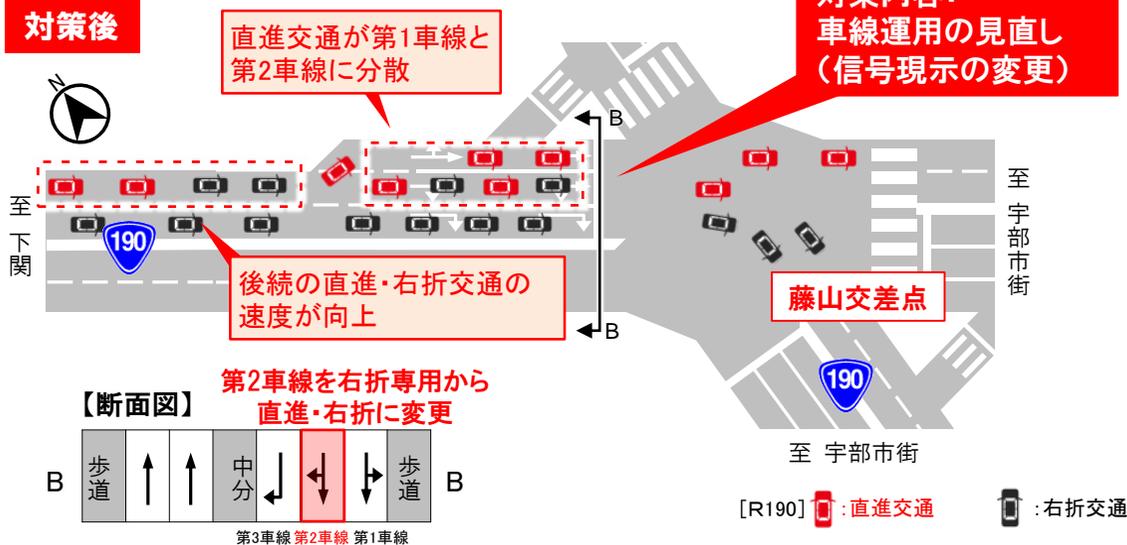


(H28年10月 朝ピーク時撮影)

対策前



対策後



周辺地域の面的な渋滞状況の変化

3.渋滞対策の効果検証(完成1年以内)

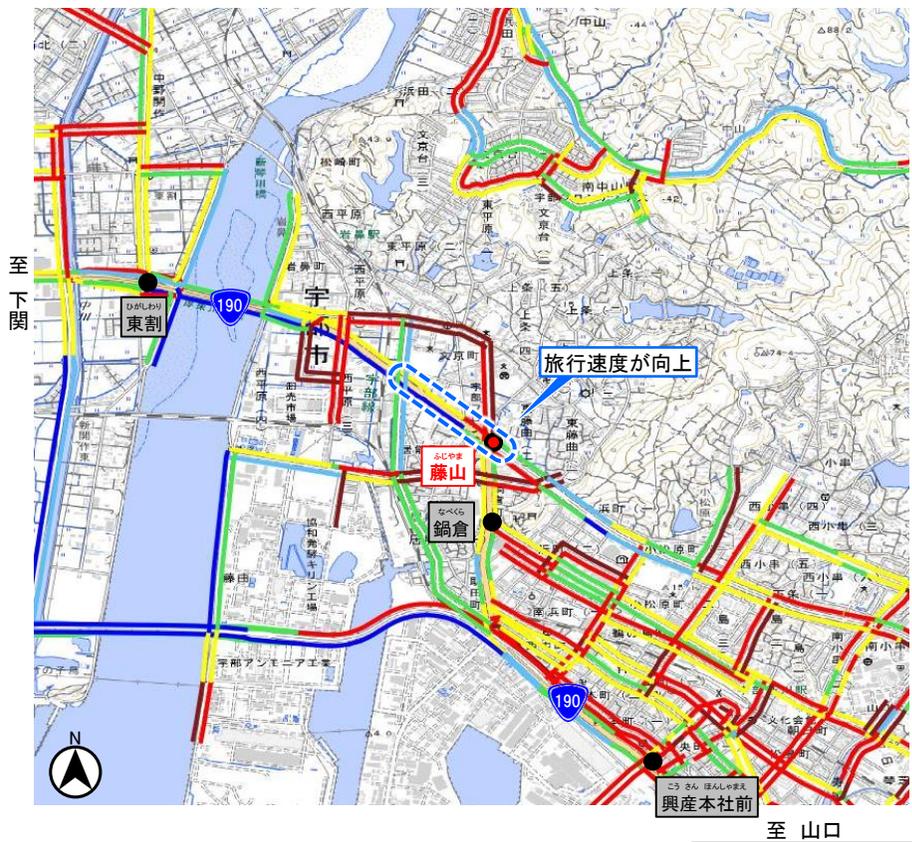
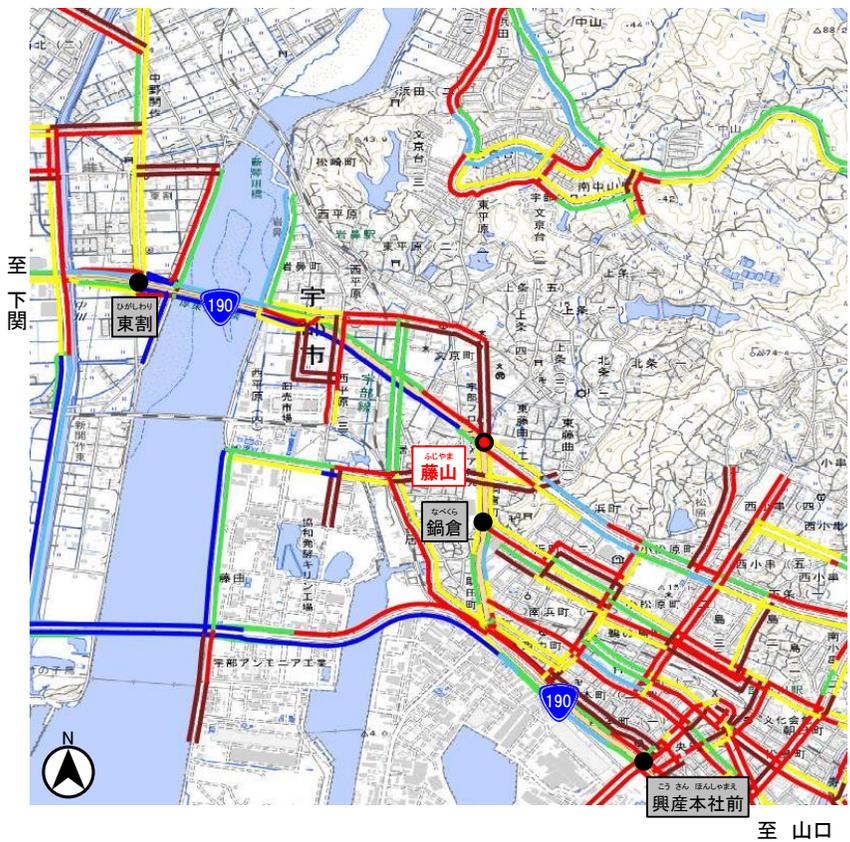
③国道190号藤山交差点ピンポイント対策

● 藤山交差点のピンポイント対策に伴い、国道190号上り方向で旅行速度が向上している。

◆プローブデータの区間毎平均速度データによる国道190号藤山交差点ピンポイント対策前後の比較

整備前 8時台

整備後 8時台



※国道190号上りの藤山交差点流入までの3区間は 藤山交差点での右折車を除く車両データより集計

旅行速度データ/プローブデータ
 ○整備前:ETC2.0プローブデータH30.3~H30.8 (H30.7除く平日)
 ○整備後:ETC2.0プローブデータH31.3~R1.8 (R17除く平日)

【凡例】

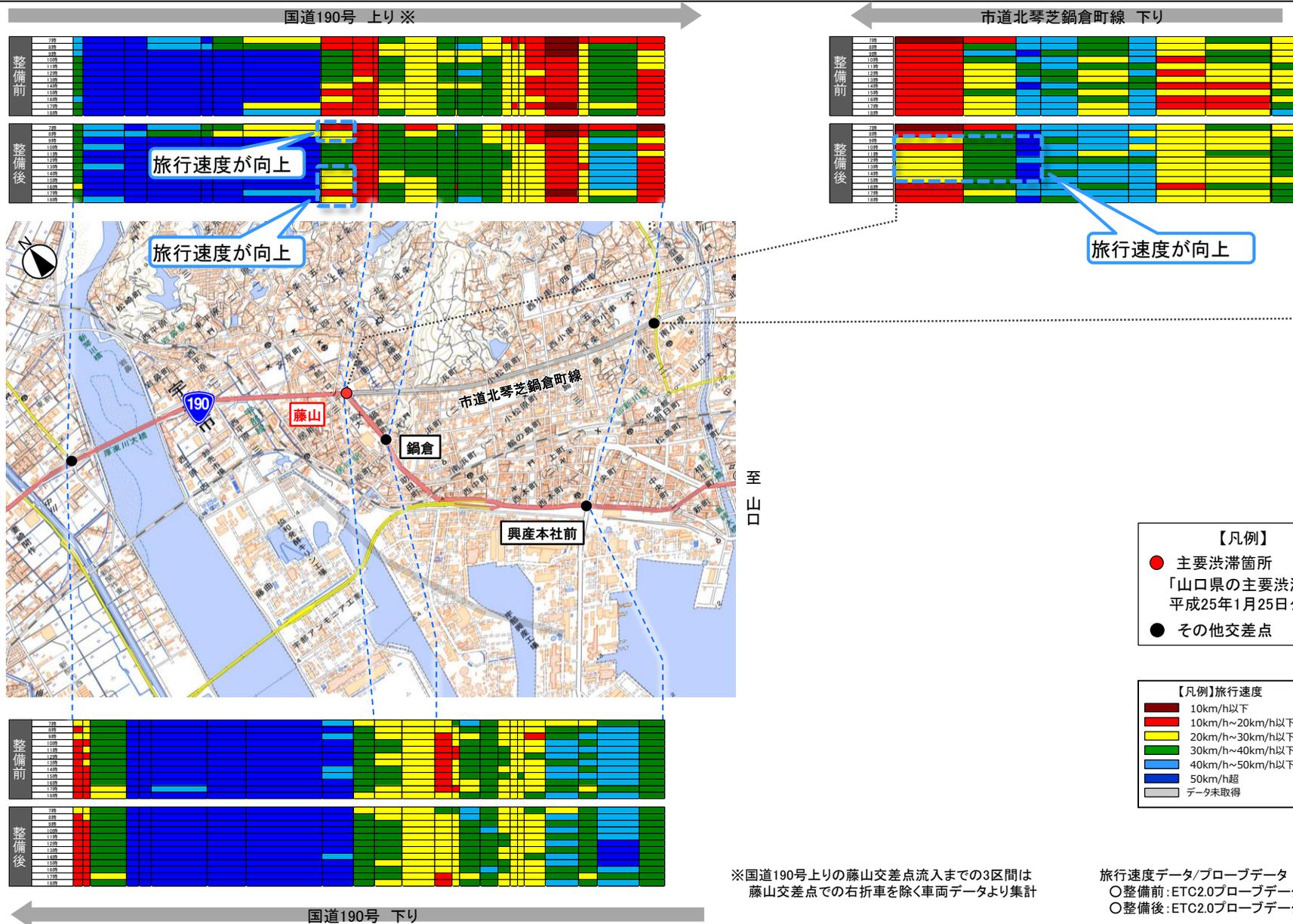
- 主要渋滞箇所
「山口県的主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
- その他交差点

【凡例】旅行速度[km/h]

- ~ 10以下
- 10 ~ 20以下
- 20 ~ 30以下
- 30 ~ 40以下
- 40 ~ 50以下
- 50 ~

国道190号および交差市道の渋滞状況の変化

- 藤山交差点のピンポイント対策に伴い、国道190号上り方向で朝夕ピーク時を中心に旅行速度が向上している。
- また、流入する市道北琴芝鍋倉町線の下り方向において、日中における旅行速度が向上している。

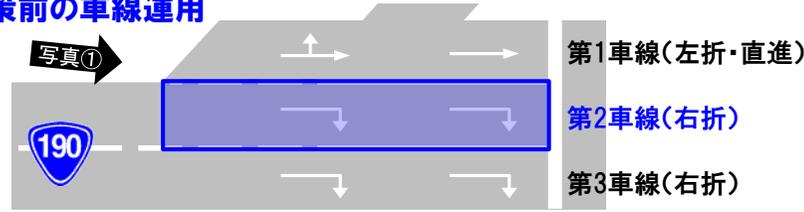


渋滞状況の変化(国道190号上り)

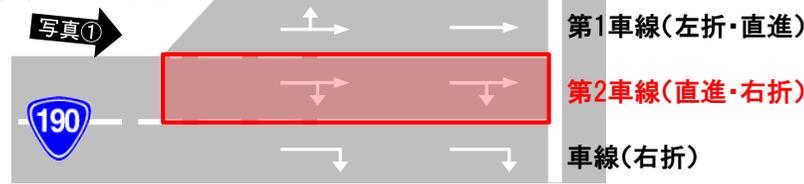
- 国道190号上りの第2車線で対策前に最大530mであった滞留長は対策後約4割に減少し、対策前に最大260m発生していた渋滞長は対策後に解消している。
- 第2車線の渋滞要因であった第1車線における滞留車両のはみ出し回数は、対策により直進交通が第2車線へ分散したことにより約9割減少している。

対策前後の渋滞状況の変化

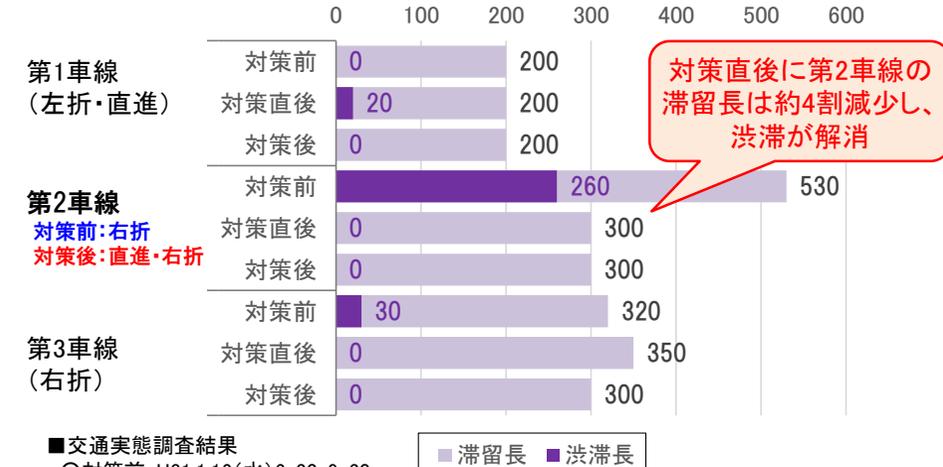
対策前の車線運用



対策後の車線運用



▼対策前後の車線別最大滞留長・渋滞長の変化



対策直後に第2車線の滞留長は約4割減少し、渋滞が解消

- 交通実態調査結果
- 対策前: H31.1.16(水) 6:30-9:30
 - 対策直後: H31.2.5(火) 6:30-9:30
 - 対策後: R1.7.9(火) 6:30-9:30

第2車線の渋滞要因の変化

▼対策前後の国道190号上り方向の交通状況の変化(写真①)

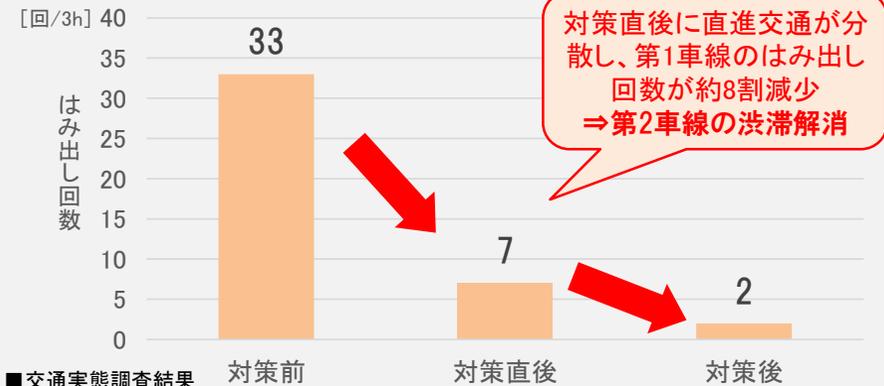


(H28年10月 朝ピーク時撮影)



(H31年2月5日 朝ピーク時撮影)

▼対策前後の第1車線の滞留車両のはみ出し回数の変化



対策直後に直進交通が分散し、第1車線のはみ出し回数が約8割減少 ⇒ 第2車線の渋滞解消

- 交通実態調査結果
- 対策前: H31.1.16(水) 6:30-9:30
 - 対策直後: H31.2.5(火) 6:30-9:30
 - 対策後: R1.7.9(火) 6:30-9:30
- ※はみ出し回数:「第1車線の車両が第2車線にはみ出して停止した回数」を計測

完成後2年以上経過

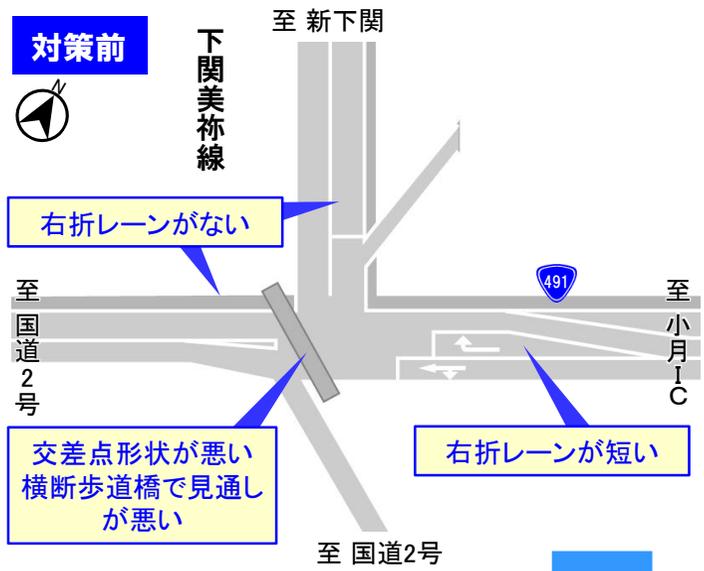
**④ 下関美祢線交通安全事業完了による
状況の変化**

渋滞対策の概要(下関美祢線交通安全事業)

- 平成29年9月に高機交差点において交差点形状の是正、右折レーンの設置等の内容の下関美祢線交通安全事業が完成した。
- 高機交差点の従道路にあたる下関美祢線では、右折レーンが整備されたことで滞留スペースが確保された。



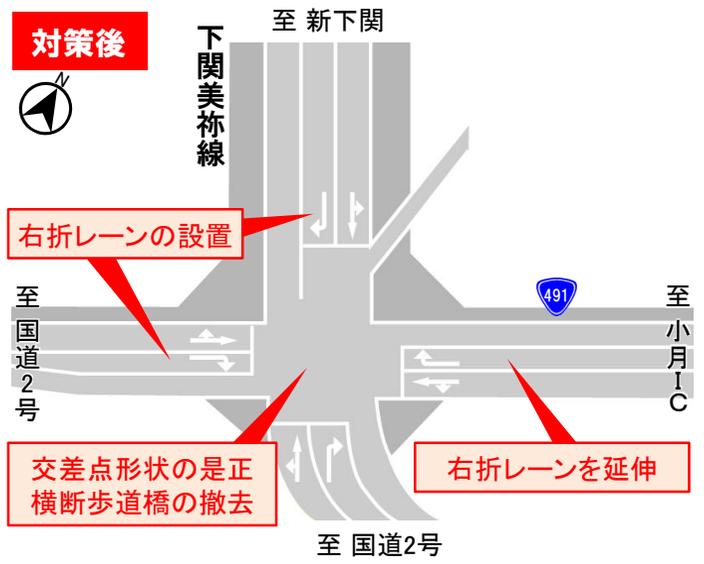
下関美祢線交通安全事業の整備内容
高機交差点において、交差点形状の是正および右折レーンの設置、横断歩道橋の撤去、歩行者の信号待ちのための空間の確保等を実施した。



▼対策前の下関美祢線状況(写真①)



(H23年9月21日 タピーク時撮影)



▼対策後の下関美祢線の状況(写真①)



(R1年10月8日 タピーク時撮影)

周辺地域の面的な渋滞状況の変化

- 下関美祢線交通安全事業の完成により、右折レーンが整備された下関美祢線の交差点流入方向では旅行速度が向上している。

◆プローブデータの区間毎平均速度データによる下関美祢線交通安全事業前後の比較

整備前 17時台



至 北九州・下関市街

整備後 17時台



至 北九州・下関市街

- 【凡例】
- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
 - その他交差点

【凡例】旅行速度[km/h]

Red	～ 10以下
Orange	10 ～ 20以下
Yellow	20 ～ 30以下
Green	30 ～ 40以下
Cyan	40 ～ 50以下
Blue	50 ～

旅行速度データ/プローブデータ
 ○整備前: 民間プローブデータH28.3～H29.2 (平日)
 ○整備後: ETC2.0プローブデータH30.10～R1.9 (平日)

国道491号・下関美祢線の渋滞状況の変化

- 下関美祢線交通安全事業の完成により、右折レーンが整備された下関美祢線の交差点流入方向では日中を通じて旅行速度が向上している。
- 国道491号の下り方向においても日中の旅行速度が向上している。

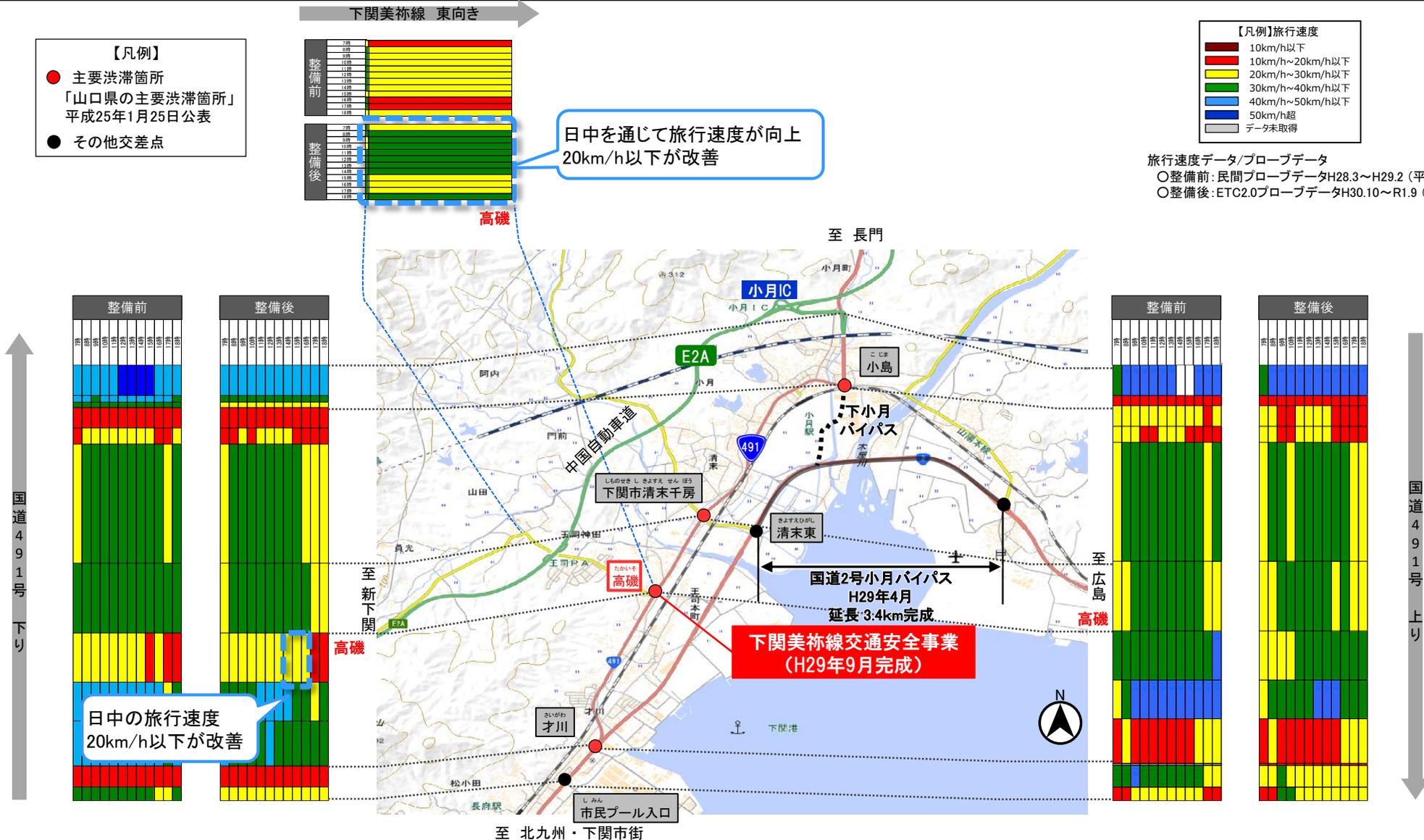
【凡例】

- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
- その他交差点

【凡例】旅行速度

- 10km/h以下
- 10km/h~20km/h以下
- 20km/h~30km/h以下
- 30km/h~40km/h以下
- 40km/h~50km/h以下
- 50km/h超
- データ未取得

旅行速度データ/プローブデータ
 ○整備前:民間プローブデータH28.3~H29.2(平日)
 ○整備後:ETC2.0プローブデータH30.10~R1.9(平日)



周辺の主要渋滞箇所(高磯交差点)の変化

- 下関美祢線交通安全事業の完成に伴い、主要渋滞箇所である高磯交差点の旅行速度が向上。
- 旅行速度が低下する方向・時間数※が、**延べ6時間(整備前)から2時間(整備後)に減少**。方向①では15時台の旅行速度が向上、方向②では全時間帯で旅行速度が20km/hを上回り、方向③では全時間帯で旅行速度が20km/hを上回る。
- 以上より、**主要渋滞箇所の解除候補とし、現地確認によって解除を検討**する。

※交差点流入部の速度が20km/h以下となる時間数



旅行速度クリア 高磯交差点の各方向における時間帯別旅行速度

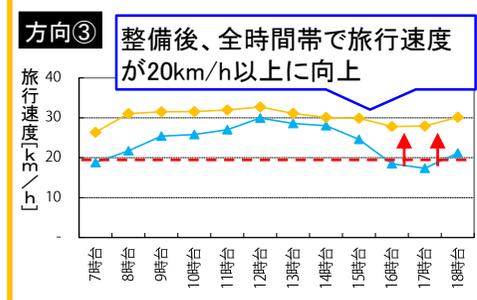
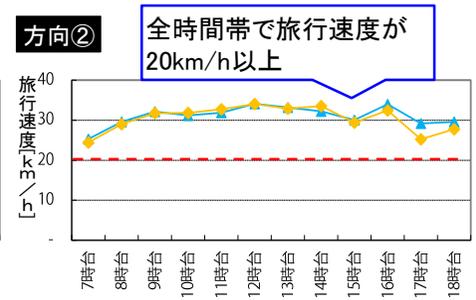
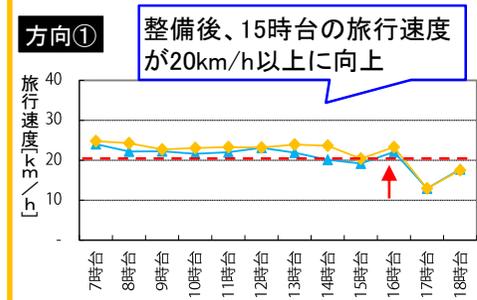


【凡例】旅行速度低下時間数
整備前 → 整備後

旅行速度低下方向・時間数のべ
6 → 2 に減少

■旅行速度データ:
○整備前:民間プローブデータ H28.3~H29.2(平日)
○整備後:ETC2.0プローブデータ H30.10~R1.9(平日)

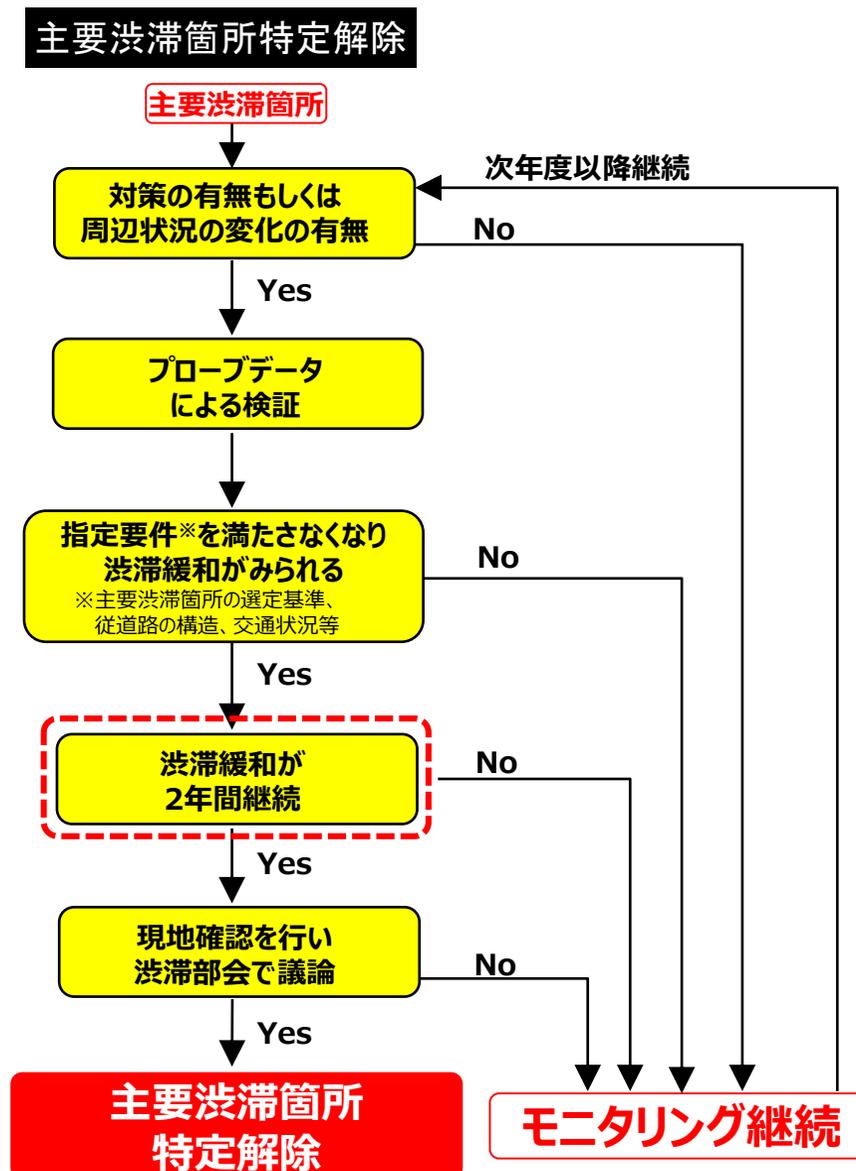
▲ 整備前
◆ 整備後



至 北九州・下関市街

4.主要渋滞箇所の特定期解除

主要渋滞箇所特定解除フロー



主要渋滞箇所特定解除候補箇所の合同現地地点検結果

解除

- 山口県内の高機能交差点(下関市)について、**主要渋滞箇所**の解除候補として合同現地地点検を実施。
- 合同現地地点検において、スムーズな交通状況を確認した。
- 合同現地地点検の結果を踏まえ、高機能交差点を**主要渋滞箇所の解除箇所(案)**とする。

- 【凡例】
- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
 - その他交差点
 - 対策事業箇所
 - 一般国道
 - 主要地方道・一般県道



■主要渋滞箇所特定解除候補箇所 高機能交差点

主道路		従道路		旅行速度 H30点検	旅行速度 R1点検	合同現地地点検
路線名	道路管理者	路線名	道路管理者			
国道491号	山口県	下関美祢線	山口県	○	○	解除

○:選定基準を下回る
●:選定基準を上回る

高機能交差点の交通状況

下関美祢線(写真①)



国道491号上り(写真②)



山口県道路交通渋滞対策部会 合同現地地点検 実施概要

日時:令和元年10月8日(火) 17:00~
 場所:国道491号高機能交差点(下関市)
 【対策事業名】下関美祢線交通安全事業
 参加者:山口県 道路建設課
 山口県警察本部 交通規制課
 国土交通省 山口河川国道事務所 計画課



主要渋滞箇所特定解除候補箇所(高磯交差点)の状況変化

4.主要渋滞箇所の特定解除
解除候補箇所

● H30年度～R元年度点検(今回)の2年連続で選定基準を下回る「高磯交差点」は、H29年9月の下関美祢線交通安全事業完成以降、**選定基準を下回り、その後状況に変化がない**ため、合同現地点検を行った結果**主要渋滞箇所の解除候補(案)**とする。

高磯交差点(下関市)

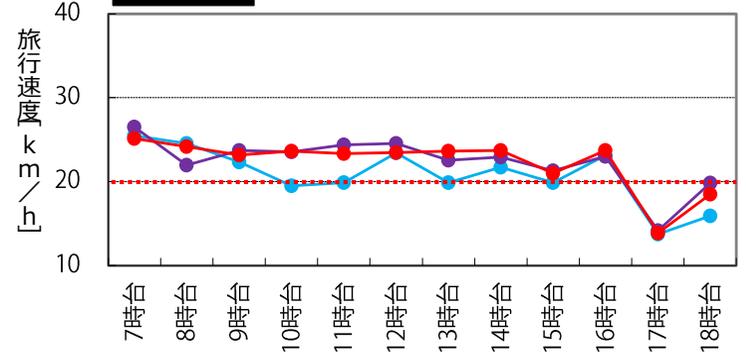
【位置図】



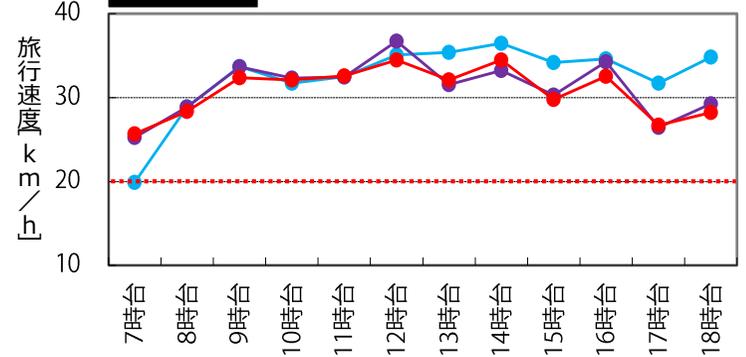
H29年9月の下関美祢線交通安全事業以降、**選定基準を下回り、その後状況に変化がない**ため、**主要渋滞箇所の解除候補**とし、**現地確認**によって解除を検討



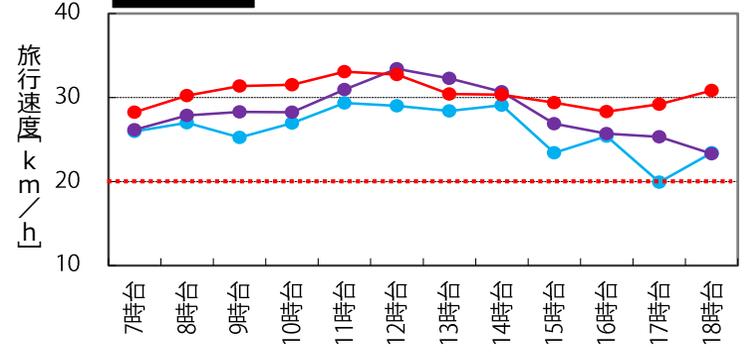
方向①



方向②



方向③



※データ：民間プローブデータ(H24年度)、ETC2.0プローブデータ(H30年度、R元年度)
H24年度点検：H23.8～H24.7(平日平均)、H30年度点検：H29.4～H30.3(平日平均)、R元年度点検：H30.4～H31.3(H30.7除く平日平均)

5. 道路利用者団体と連携した渋滞対策

令和2年度 道路関係予算概算要求概要（令和元年8月 国土交通省 道路局・都市局）より

4 「生産性を向上」する道路空間へ

(1) ネットワークを賢く使う – 官民連携による渋滞対策の推進 –

- トラック・バス等、道路利用者の視点での渋滞箇所の特定や、渋滞の原因者である大規模施設の立地者による対策など、官民連携による渋滞対策を推進します。

<背景/データ>

- ・最新の交通データ等を基に全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は、約9,000箇所(平成31年3月時点)
- ・大規模小売店舗等の商業施設の沿道立地による渋滞は、主要渋滞箇所の1割強(約1,200箇所)
- ・路上工事は、全国の直轄道路で約6割減少しているが、近年下げ止まりの傾向
(約201時間/km・年(平成14年度)→約82時間/km・年(平成29年度))

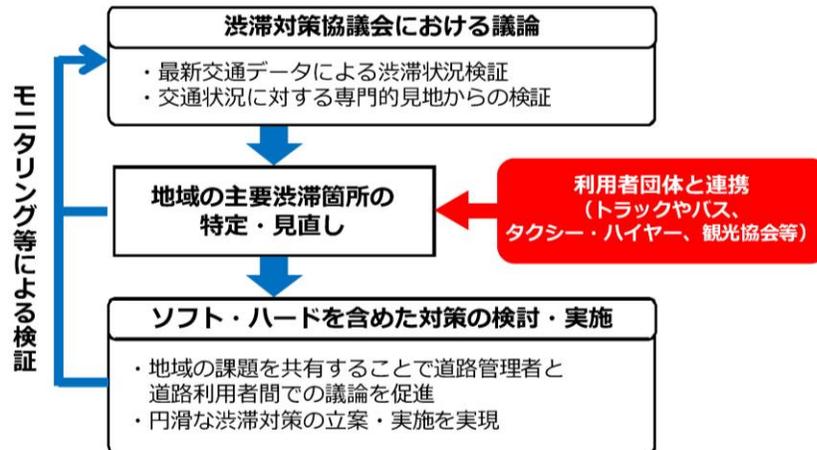
- 渋滞対策協議会^{参22}とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取組を全国で推進
(利用者団体からの要望箇所のうち、毎年50箇所程度で対策実施)

- 重要物流道路における円滑な交通の確保を図るため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント^{参23}の実施を求める運用を令和2年1月より開始するとともに、立地後は渋滞対策協議会等を活用したモニタリングを推進

参22：各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、渋滞対策協議会を設置

参23：立地に先立って周辺交通に与える影響を予測し、適切な対策を事前に実施することによって、既存の道路交通に支障を与えることなく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討する取組

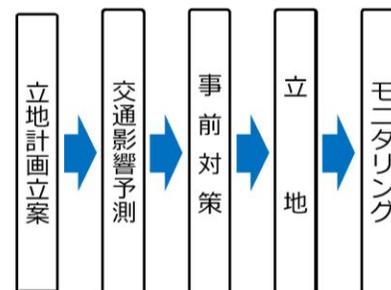
[渋滞対策の流れ]



[道路交通アセスメントの運用]



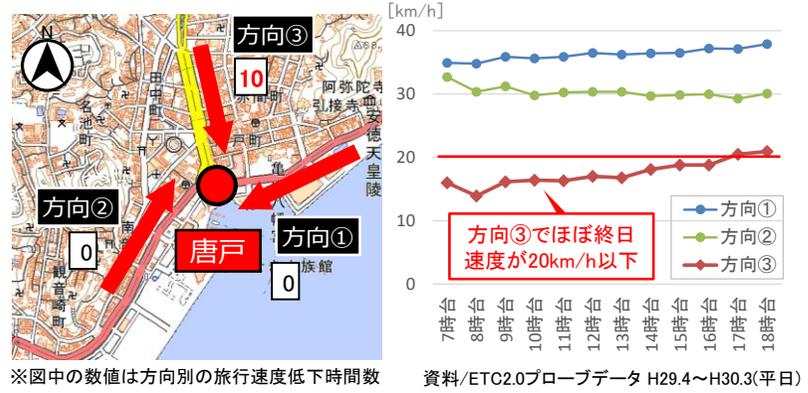
<商業施設周辺の渋滞の様子>



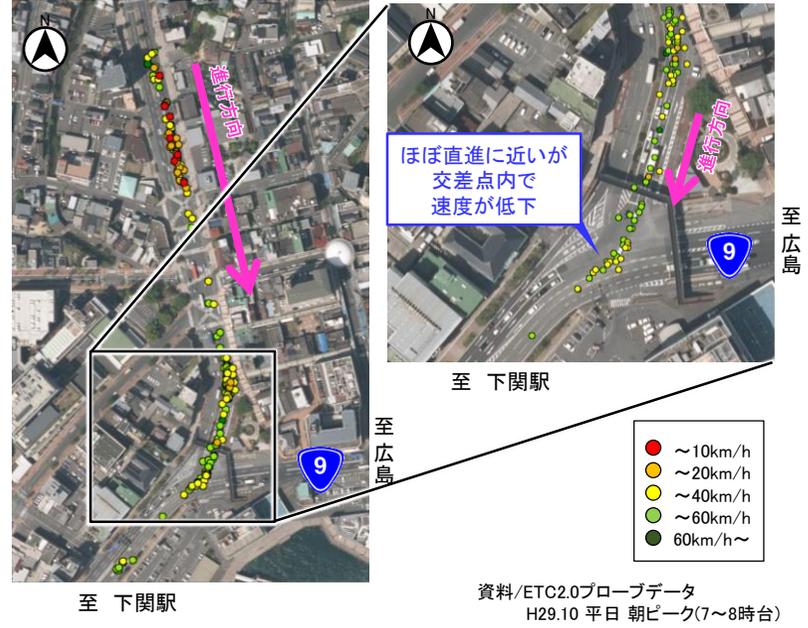
<道路交通アセスメントの流れ>

- 主要渋滞箇所の唐戸交差点(下関市)では、主要地方道下関港線(方向③)において速度低下が発生している。
- 下関港線からの右折の路面標示および直進の導流線の設置により直進・右折交通を整流化することで、下関港線の速度向上を図る。
- 今年度中の対策実施に向けて現在は設計を進めており、今後関係者間による協議を予定している。

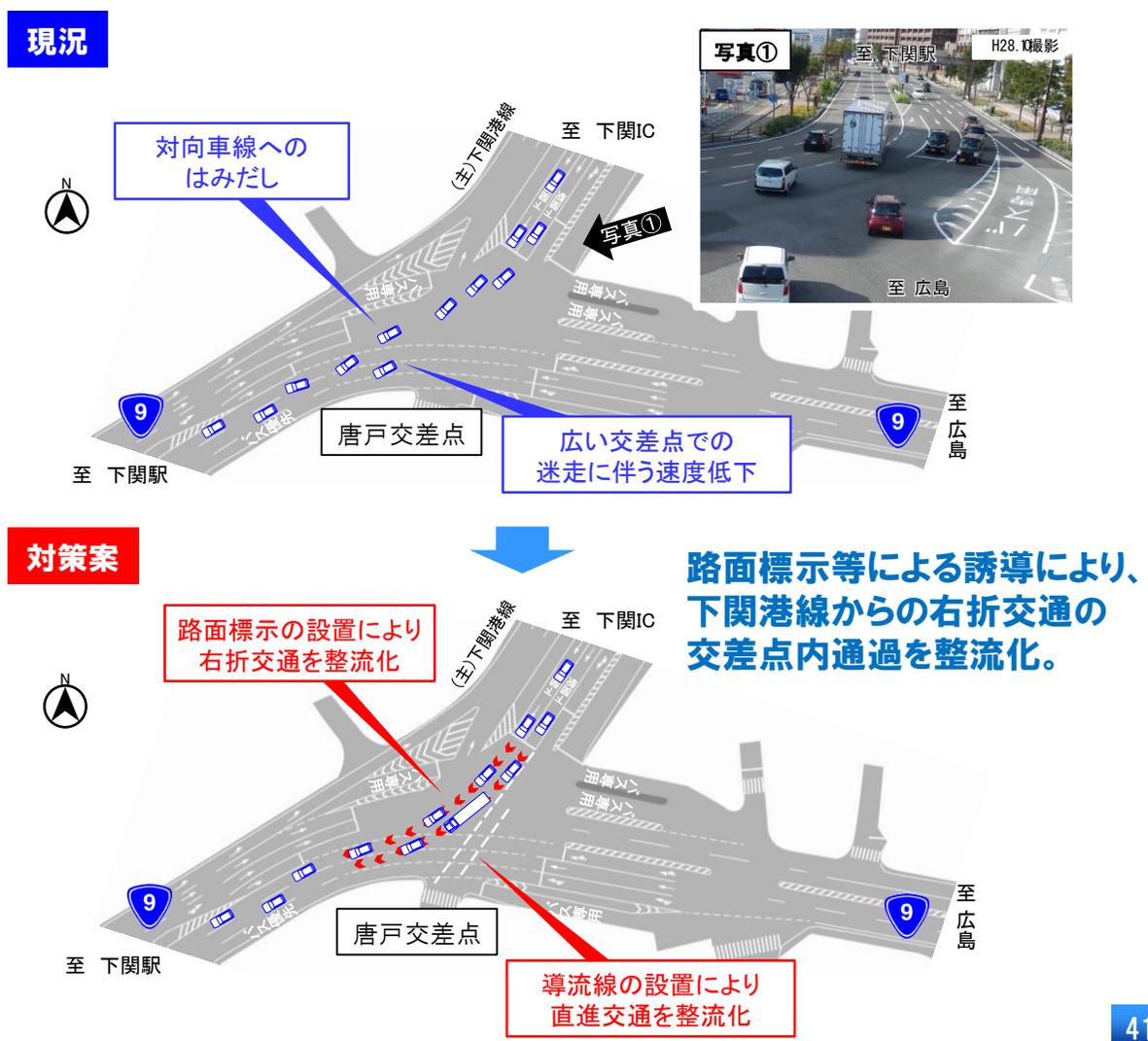
≪ 渋滞状況(速度低下時間数) ≫



≪ 方向③右折交通の交差点内での速度分布 ≫



≪ 対策イメージ図 ≫ [主要地方道下関港線] 右折交通



6. 観光地渋滞対策

観光地における交通の現状と課題

- 観光交通の約9割は乗用車を手段としており、主要渋滞箇所の約2割で観光交通による渋滞が発生している状況である。
- 日本人観光客の約半数が「渋滞」、「駐車場不足」に対して不満を持っており、今後観光需要の増大が見込まれる中、観光地渋滞対策の強化が必要となっている。

社会資本整備審議会 道路分科会 第56回基本政策部会(平成28年10月25日) 資料3より

交通の円滑化

観光地における渋滞対策

資料3

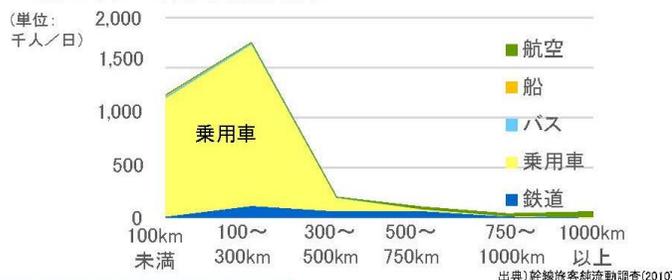
観光地における交通の現状と課題

観光交通の現状

観光交通手段

観光交通の約9割は乗用車

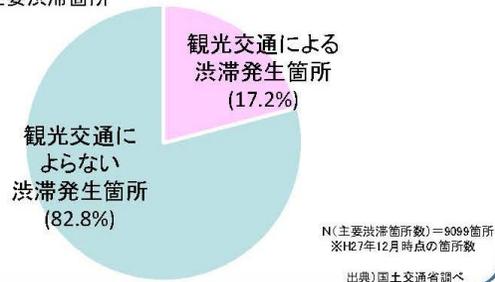
■観光トリップの距離帯別機関分担



観光地周辺の渋滞

主要渋滞箇所の約2割で観光交通による渋滞が発生

■観光地周辺の主要渋滞箇所



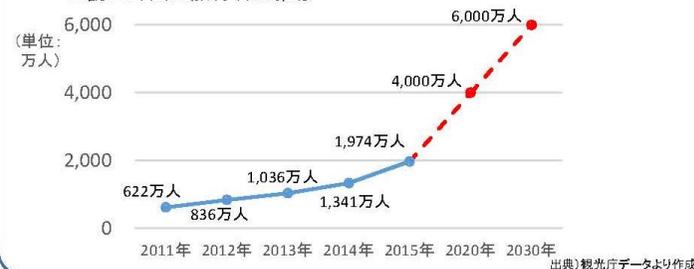
観光客の動向

訪日外国人旅行者の動向

訪日外国人旅行者は急激に増加

2020年には4000万人、2030年には6000万人

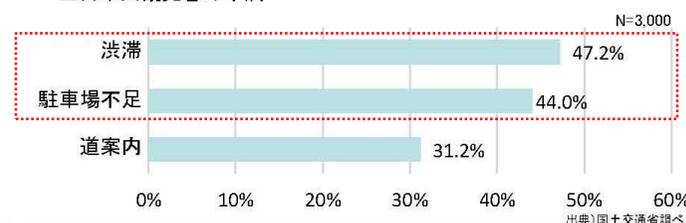
■訪日外国人旅行者の推移



日本人観光客の不満

観光客の約半数が「渋滞」「駐車場」「道案内」に不満

■日本人観光客の不満



観光需要の増大が見込まれる中、観光渋滞対策の強化が必要

下関市街における観光地渋滞と影響(唐戸市場周辺への交通集中)

- 下関市の観光客数は、山口県内の市町別で最も多くH30年は約700万人であり、うち約6割にあたる約400万人が下関市街への来訪である。
- 連休を伴う休日を中心に唐戸市場や周辺の駐車場に交通が集中し、駐車場へ入庫待ちによる車列が周辺道路にまで波及している。
- 一方で、唐戸市場から離れた場所に立地している細江町駐車場では休日であってもスムーズに利用可能な状況である。

◆下関市中心部の施設の立地位置状況



下関市街の駐車場満空情報

唐戸市場周辺の駐車場に車両が集中しているが、細江町駐車場は「空」の状況

2018年5月3日(祝)

駐車場	時間帯												
	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:00	15:00
唐戸市場	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
海響館	混	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
赤間町	混	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
市役所	空	空	空	空	混	満	満	満	満	満	満	満	混
細江町	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空

2018年5月4日(祝)

駐車場	時間帯												
	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:00	15:00
唐戸市場	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
海響館	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
赤間町	空	混	満	満	満	満	満	満	混	混	混	混	混
市役所	空	空	空	満	満	満	混	混	混	混	混	混	空
細江町	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空

※まちナビShimonoseki の提供情報より

◆山口県内の市町別観光客数(H30年)



※1 山口ゆめ花博などの実施で前年比3割増

■データ/平成30年山口県の宿泊者及び観光客の動向

▼唐戸市場駐車場の入庫待ちの状況



▼唐戸市場入口交差点の状況



下関市街における観光地渋滞と影響(旅行速度低下状況)

- 2018GWの11時台では唐戸市場を中心に速度低下が発生し、国道9号ではみもすそ川交差点付近まで、下関港線では下関IC手前まで速度低下が発生している。
- 国道9号および下関港線では、第一走行車線に車列ができることで路線バスが停留所で止まれないもしくは定時性が損なわれる状況を引き起こしている。
- 国道9号および下関港線以外では、速度が比較的順調な区間がある。

◆ 2018年GWにおける下関市街の旅行速度の状況

唐戸地区周辺(2018GW(5/3-5/4) 11時台平均)



下関市街(2018GW(5/3-5/4) 11時台平均)



至山陽小野田市

- 【凡例】
- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
 - その他交差点
 - 観光施設
 - P 駐車場

- 【凡例】旅行速度[km/h]
- ~ 20以下
 - 20 ~ 30以下
 - 30 ~ 40以下
 - 40 ~ 50以下
 - 50 ~ 60以下
 - 60 ~

■ 旅行速度データ/ETC2.0プローブデータ
2018GW:2018.5.3~2018.5.4 平均

公共交通機関への影響

▼路線バスの停車阻害の状況



ドライバーへの呼びかけ看板



(R元年5月3日(祝)撮影)

下関市街における観光地渋滞対策の実施内容と取組結果

- 2019GWでは「細江町駐車場200円回数券の無料配布」と「駐車場満空表示看板の箇所追加(壇の浦バス停)」が新たに実施された。
- 細江町駐車場の割引回数券の配布は、2018GWから2019GWにかけて約1.5倍に増加し、細江町駐車場の利用は2018GWから2019GWにかけて若干利用が進んだものの、以前として「空」時間が多い状況となっている。

◆GW等の特異日に向けた中心市街地渋滞対策 ※赤字下線部は2019GWで新たに実施

駐車場不足対策	既存駐車場の有効活用等	① 市役所立体駐車場の有効活用 ② 唐戸市場駐車場棟の効率的運用 ③ 観光バスの市営細江町駐車場案内(5/2・3)
	臨時駐車場の確保	① あるかぼーと臨時駐車場(約180台) ② 唐戸市場横臨時駐車場(約140台) ③ 国金跡地のコインパーキング活用(21台)
渋滞列の分散対策	横断幕・立て看板等による案内	① 下関IC⇒みもすそ川ルートのご案内 ② 市営細江町駐車場の案内(貴船3丁目交差点⇒東駅⇒丸山⇒入江口経由) ③ 市営赤間町駐車場の案内(県道・勤労福祉会館付近設置) ④ 市役所立体駐車場の案内(県道・市役所前庭など看板設置) ⑤ 下関港線(貴船3丁目～唐戸交差点)での中央車線へ誘導 ⑥ 駐車場満空表示看板(手持ち看板)による誘導(5/3～5/5) ※貴船トンネル出口、山口銀行新町出張所付近、みもすそ川公園、に加え、 新たに壇の浦バス 停付近で実施
	渋滞・駐車場情報の提供	① NUKEMICHI.JPでの情報提供 ② まちなびでの情報提供 ③ 観光及び施設のHPでの情報提供 ④ FM放送での情報提供 ⑤ 駐車場マップの配布 <div style="text-align: right;"> しものせき駐車場マップ  </div>
	細江町駐車場への誘導策	① 200円回数券の無料配布の実施 ※2018は「100円回数券配布」

▼しものせき駐車場マップを配布する様子

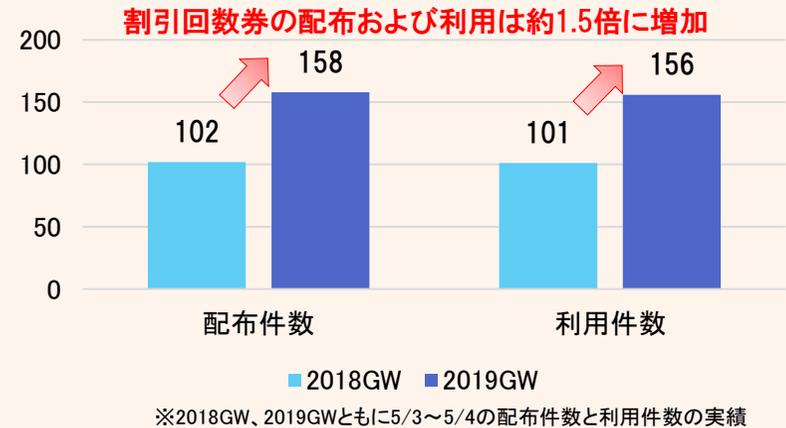


▼駐車場満空表示看板(壇の浦バス停)



2019GW渋滞対策結果等

▼細江町駐車場の割引回数券の配布



▼細江町駐車場の満空状況

2018から2019で若干利用は進むも「空」時間が多い

年月日	時間帯												
	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:00	15:00
2018/5/3	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空
2019/5/3	空	空	空	空	空	空	混	混	混	空	空	空	空
2018/5/4	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空
2019/5/4	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空

【参考】唐戸市場駐車場の満空情報

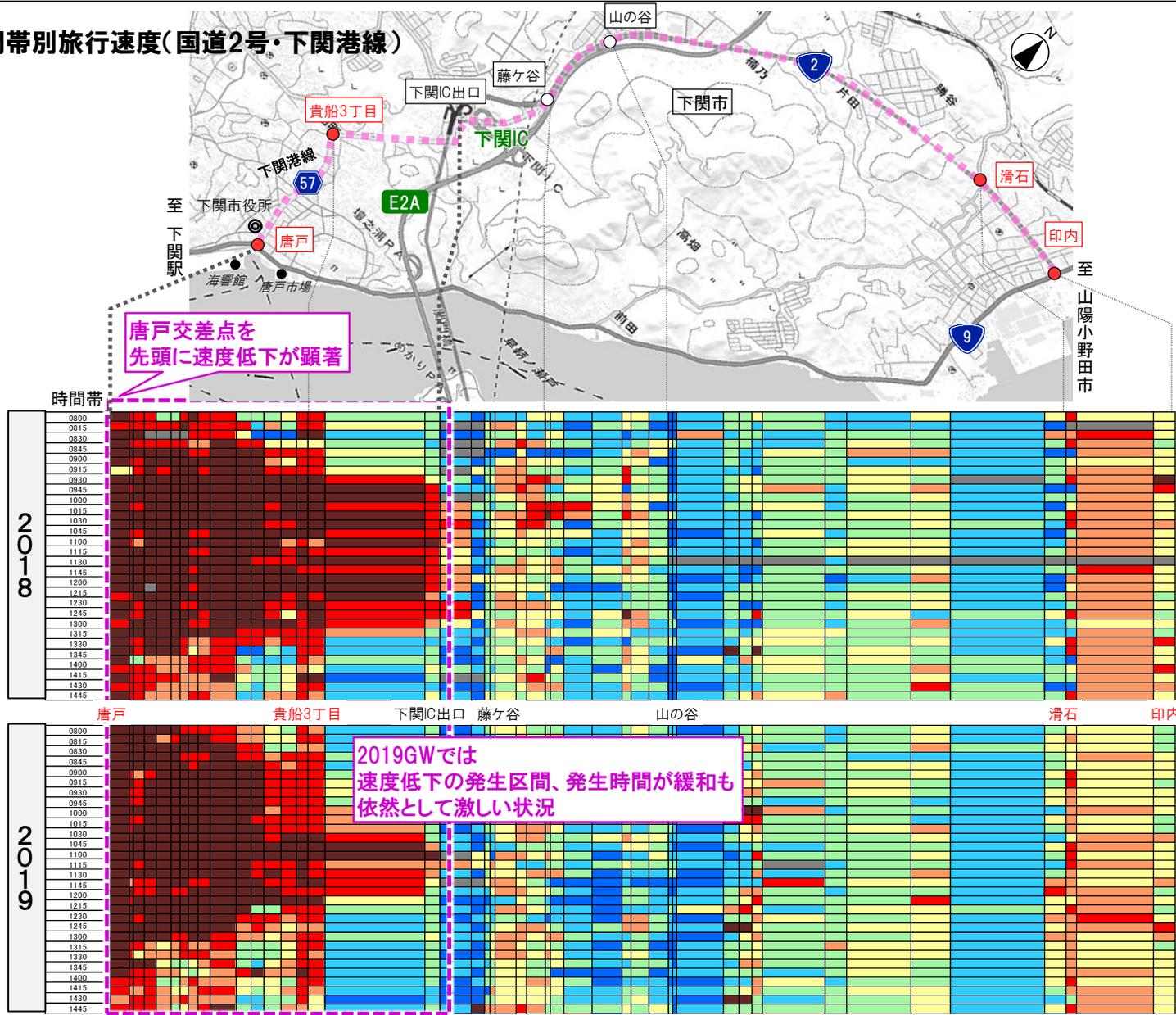
年月日	時間帯												
	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:00	15:00
2018/5/3	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
2019/5/3	混	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
2018/5/4	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満
2019/5/4	混	満	満	満	満	満	満	満	満	混	満	満	混

※まちなび Shimonoseki の提供情報より

2018GWと2019GWの下関市街の旅行速度の比較(国道2号、下関港線)

- 国道2号印内交差点～唐戸交差点までの経路では、下関IC出口～唐戸交差点にかけて午前中を中心に速度低下が発生している。
- 2019GWは2018GWに比べて速度低下の発生区間、発生時間が緩和傾向にあるものの、依然として激しい速度低下が発生している状況である。

◆区間別時間帯別旅行速度(国道2号・下関港線)



▼下関港線の状況



- 【凡例】
- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」平成25年1月25日公表
 - その他交差点
 - 観光施設

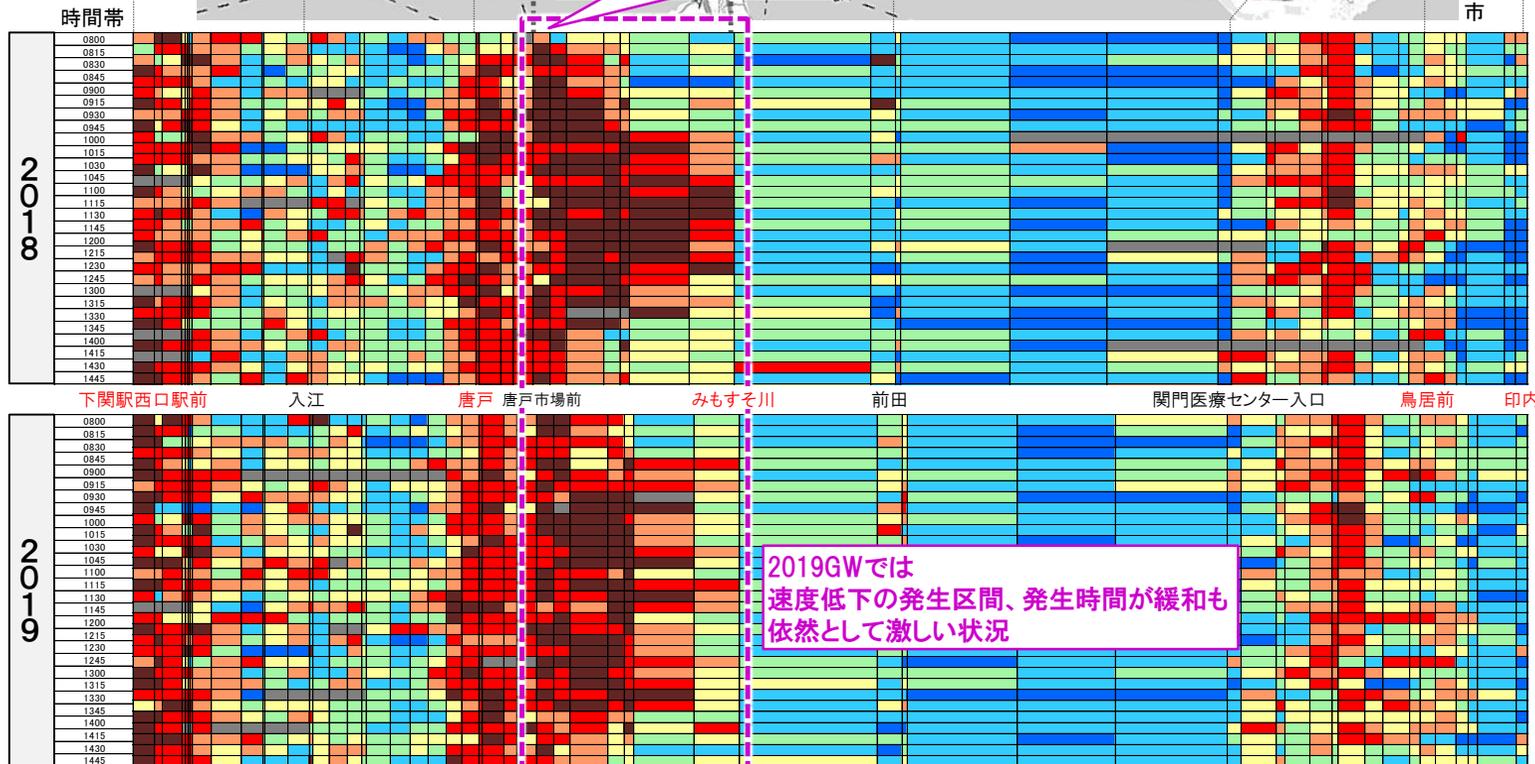
- 【凡例】旅行速度[km/h]
- ~ 10以下
 - 10 ~ 20以下
 - 20 ~ 30以下
 - 30 ~ 40以下
 - 40 ~ 50以下
 - 50 ~ 60以下
 - 60 ~
 - データ無

■ 旅行速度データ/ETC2.0プローブデータ
2018:2018.5.3~2018.5.4 平均
2019:2018.5.3~2019.5.4 平均

2018GWと2019GWの下関市街の旅行速度の比較(国道9号)

- 国道2号印内交差点～国道9号下関駅西口交差点までの経路では、みもすそ川交差点～唐戸市場入口交差点にかけて午前中を中心に速度低下が発生している。
- 2019GWは2018GWに比べて速度低下の発生区間、発生時間が緩和傾向にあるものの、依然として激しい速度低下が発生している状況である。

◆区間別時間帯別旅行速度(国道9号)



▼国道9号の状況



【凡例】

- 主要渋滞箇所
「山口県の主要渋滞箇所」
平成25年1月25日公表
- その他交差点
- 観光施設

【凡例】旅行速度[km/h]

- ~ 10以下
- 10 ~ 20以下
- 20 ~ 30以下
- 30 ~ 40以下
- 40 ~ 50以下
- 50 ~ 60以下
- 60 ~
- データ無

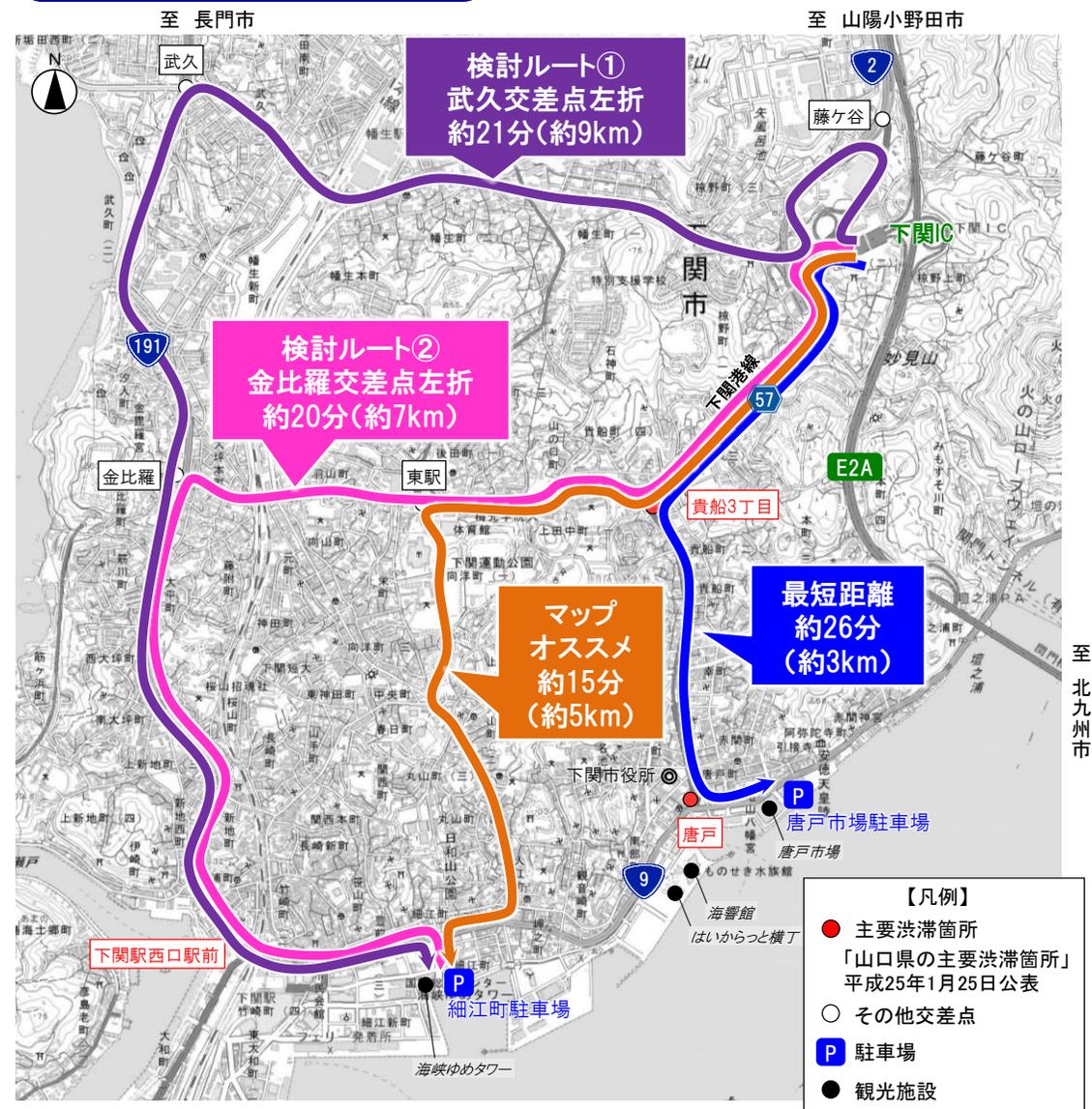
■ 旅行速度データ/ETC2.0プローブデータ
2018:2018.5.3~2018.5.4 平均
2019:2018.5.3~2019.5.4 平均

西方向

【参考】経路別の所要時間

- 2019GWにおいて、下関ICから唐戸市場までの最短経路では10~11時台の所要時間が平均26分であり、さらに駐車場への入庫待ちの時間がかかる。
- 下関ICから細江町駐車場を利用する経路の場合、唐戸市場への移動時間も含めて、概ね約40分程度である。

ルートと所要時間(10~11時台平均)



所要時間の比較(10~11時台平均)

■最短距離ルート(唐戸交差点経由)



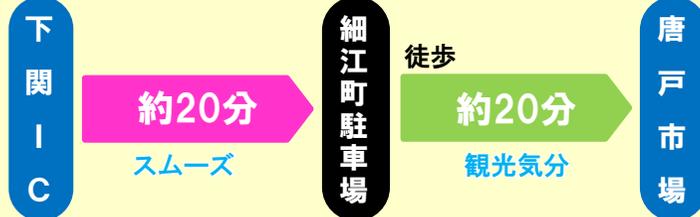
■駐車場マップオススメルート



■検討ルート①(武久交差点左折)



■検討ルート②(金比羅交差点左折)



1時間以上も...

概ね約40分

平成25年度 第1回 山口県道路交通渋滞対策部会

平成25年6月28日(金)
山口県道路交通渋滞対策部会

※本資料は、平成25年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会の資料ですが、委員の方のご意見を踏まえて修正したものです。

※P14以降の対策内容を最新の状況に反映しています。

山口県における 「主要渋滞箇所の対策に係る基本方針」

主要渋滞箇所の対策に係る基本方針の位置づけと構成

「主要渋滞箇所の対策に係る基本方針」（以下「渋滞対策の基本方針」）は、「山口県道路交通渋滞対策部会」（以下「渋滞部会」）において各種データやパブリックコメントにより整理し、議論を経て公表した主要渋滞箇所について、渋滞対策の検討に向けた方向性をまとめたものです。

◆ 渋滞対策の基本方針

◆ 取組の基本項目

- ・基本方針の項目
- ・フォローアップの流れ

◆ 渋滞の現況と対策

- ・渋滞対策方針の分類

◆ 各地区ごとの交通状況と対応方針

- ・岩国、和木地区
- ・周南、下松地区
- ・防府地区
- ・山口地区
- ・宇部、山陽小野田地区
- ・下関地区(WG)



今後、各関係機関が連携して、この対応方針に基づき具体的な渋滞対策の検討を実施

渋滞対策の基本方針〔取組の基本項目〕

- このたび渋滞部会では、これまでの検討経緯や最新動向を踏まえ、今後の渋滞対策の推進に向けた「取組の基本項目」をとりまとめました。

～ 基本方針の項目 ～

1. 新しい観測技術を駆使したデータ収集と交通現象の把握

- ・一年365日データを基にしたプローブデータの分析により、季節、曜日、経年変化、道路の供用やその他の周辺事象の変化に伴う渋滞現象を把握し、主要渋滞箇所(エリア、区間、特定期間等)のフォローアップを実施します。
- ・今後新しい媒体(スマートフォン等)による観測技術が普及した場合には、それらの活用による、よりきめ細かい現象把握手法の可能性を検討します。
- ・経路情報を把握可能なデータの活用により、地域の道路の使われ方や道路に求められる役割について検証します。

2. 最新データによる対策の検討

- ・定期的に最新データを活用して渋滞現象のチェックを行い、効果的な対策の検討を行います。

3. 関係機関と連携した取組の実施

- ・関係機関が連携して渋滞に係る情報収集、効果的・効率的な対策の検討を行います。

4. 利用者の実感に合った渋滞箇所の特定とその対策の検討

- ・渋滞箇所は、データとともに、地域・道路利用者からの声を幅広く反映して特定します。
- ・渋滞の定義も含め、箇所と課題をあぶり出し、それらの対策の検討を行います。

5. 対策効果の検証

- ・対策実施による効果をデータに基づき検証し、必要に応じて、追加・修正の検討を行います。

6. 議論のオープン化

- ・渋滞部会の内容は公開していくことを基本とします。

渋滞対策の基本方針〔渋滞の現況と対策〕

《渋滞対策方針の分類》

ネットワーク 整備	道路ネットワークを整備し、渋滞区間における通過交通の分散を図るとともに、交通容量の拡大を図り、慢性的な交通渋滞の対策を実施します。 対策例：環状道路、バイパス 等
----------------------	--



主要渋滞箇所が面的に広がっている「エリア」の渋滞に主に効果を発揮。
主要渋滞箇所が連続する「区間」の渋滞に主に効果を発揮。

ボトルネック 対策	道路ネットワークのごく一部に集中している渋滞に関し、原因を特定して対策を実施します。 対策例：立体交差化、交差点改良、車線数増設 等
----------------------	---



主要渋滞箇所が連続する「区間」の渋滞に主に効果を発揮。
諸方向からの交通量が集中する「箇所」の渋滞に主に効果を発揮。

ソフト対策	特定時間等に集中する交通等に関し、ネットワーク整備、ボトルネック対策に加え、道路の「利用の仕方の工夫」と「適切な利用の誘導」によって円滑な交通流を実現するソフト施策を実施します。 対策例：TDM（ノーマイカー推進、サイクルアンドライド 等）、交差点運用最適化 等
--------------	--



ノーマイカー推進等の地域全体の交通需要減少により、「エリア」の渋滞に主に効果を発揮。
サイクルアンドライド等の特定路線の交通需要減少により、「区間」の渋滞に主に効果を発揮。
交通量に応じた信号青時間の変更等により、「箇所」の渋滞に主に効果を発揮。

主要渋滞箇所の選定状況（山口県全体）

- 主要渋滞箇所として83箇所（一般道路）を特定しました。
＜箇所内訳＞ 岩国市・和木町:17、周南市・下松市:13、防府市:6、山口市:11、山陽小野田市・宇部市:14、下関市:19 その他:3(萩市:1、柳井市:2)
- 山口県内で主要渋滞箇所が多く分布している6地区について対応方針を作成しました。

◇山口県内の主要渋滞箇所（一般道）



渋滞対策の基本方針〔山口県全体における交通状況と対応方針〕

1. 山口県の概況

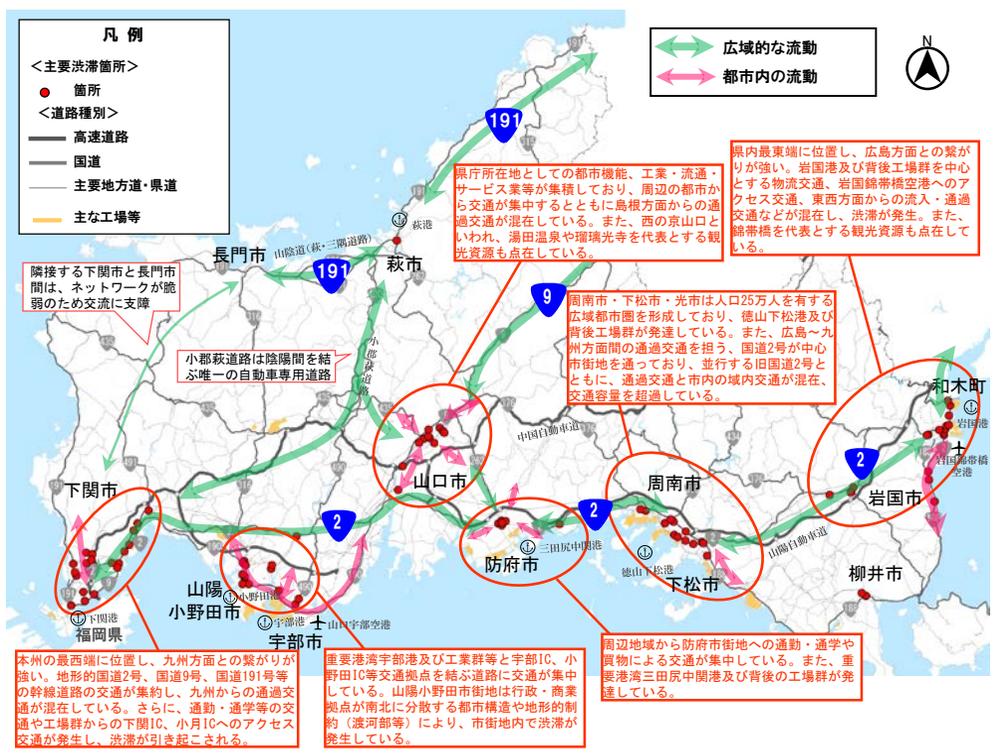
山口県の状況	<ul style="list-style-type: none"> 山口県は8つの広域生活圏からなる分散型地域構造であり、各地域で産業が形成され、それぞれが多様な魅力を有する観光エリアとして知られています。 平成25年6月1日現在、人口約142万人のうち約7割が山陽側の都市部に居住しており、人口や産業は、山陽側に集中しています。 県民の生活行動や経済活動が広域化・多様化しており、生活圏間、岩国～広島方面、下関～北九州方面では通勤・通学、物流等の流動が活発となっています。特に中国地方の大動脈である国道2号を有する山陽側においては、都市部を中心に域内交通と通過交通とが混在しています。 一方、山陰側では、萩市と長門市間において、山陰道(萩・三隅道路)によって通勤・通学、観光等の流動が結ばれています。 山陽～山陰間に関しては、中国地方には中国山地が東西方向に延びる地形であり、山陽側とを結ぶ規格の高いネットワーク整備は小郡萩道路(部分供用)のみのため、観光面を中心に高いポテンシャルをより一層活かすための余地を残しています。
--------	---

	都市中心部	都市間
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 都市中心部では、通勤・通学、買物、通過等、多様な目的の交通が混在することで、主要渋滞箇所が集中しています。 特に、県内の東西端点に位置する岩国市及び下関市は、隣接する広島県、福岡県内との繋がりが強く、都市の中心部に位置する幹線道路等(国道2号、国道9号、国道188号等)には、特に主要渋滞箇所が集中しています。 さらに、下関市中心部では、本州～九州間の通過交通も混在しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 山陽側の東西軸において、分散する山口県の各生活圏を結ぶ国道2号は、広域的な通過交通を処理する役割を担っています。また、主要路線が合流する箇所ではボトルネックとなり、主要渋滞箇所が点在しています。 山陰側の国道191号では、通勤・物流等の交通が発生しています。 南北軸では、山陽～山陰間の小郡萩道路を中心に観光等の交通が発生しています。

2. 方向性

	都市中心部	都市間
ネットワーク整備	<ul style="list-style-type: none"> 交通集中区間から長距離交通等の通過交通を分散するため、バイパスや環状道路等の整備を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 広域交流の促進や広域交通網へのアクセス向上等を図るため、バイパスや幹線道路等整備を推進します。
ボトルネック対策	<ul style="list-style-type: none"> 中心部へ集中する交通流の円滑化を図るため、立体交差化や車線数増設等の整備を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市間交通を担う幹線道路等での渋滞を解消するため、交差点改良や車線数拡幅等の整備を図ります。
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> 特定時間等に集中する交通需要をノーマイカーデーやサイクルアンドライド等のTDM推進により減少、また、交差点運用最適化等を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定時間に集中する交通に対し、交差点運用最適化や交通誘導を図り、適切な利用の誘導を実施します。

3. 山口県全体のネットワークイメージ



対応方針

県内の道路交通状況における課題を解決するために、交通集中区間からの通過交通の分散を目的とする**バイパスや環状道路の整備等のネットワーク整備**、交通容量の拡大を目的とする**立体交差化等のボトルネック対策**、さらに、自動車の「利用の仕方の工夫」と「適切な利用の誘導」により交通円滑化を実現する**ソフト対策**をそれぞれ推進していきます。

主要渋滞箇所は、箇所が集中する市街地エリアを中心に各市町の都市計画マスタープランにおける交通体系の整備方針と整合を図りつつ、関係機関で連携して、対策を立案、実施し、対策の効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔岩国・和木地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 岩国市、和木町は、山口県の東部に位置し、錦帯橋に象徴される名勝・史跡等に恵まれた観光のまち、瀬戸内海臨海工業地帯の一翼を担う工業のまち、基地のあるまち等様々な顔をもっています。 県境を跨いだ広島方面との繋がりが強く、重要港湾岩国港、JR山陽新幹線新岩国駅、山陽自動車道岩国IC、岩国錦帯橋空港等の広域交通拠点をもつ山口県東部の交通の要衝です。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 各方面から交通が集中する岩国市街地で渋滞が顕著であり、幹線道路である国道2号・国道188号に交通が集中し、主要渋滞箇所が連続しています。 国道2号・国道188号については、岩国港及び背後の工場群からの流出入、岩国ICへアクセスする経路であり、圏内交通と通過交通が混在し、渋滞が発生しています。特に、平成24年12月に岩国錦帯橋空港が開港されたこともあり、これまで以上に所要時間の定時性を確保することが求められます。 また、観光時期には、錦帯橋周辺で渋滞が発生しています。 国道188号岩国南バイパス終点の藤生交差点付近で渋滞が発生しています。 玖珂地区では、国道2号と国道437号の合流部付近に交通が集中しています。

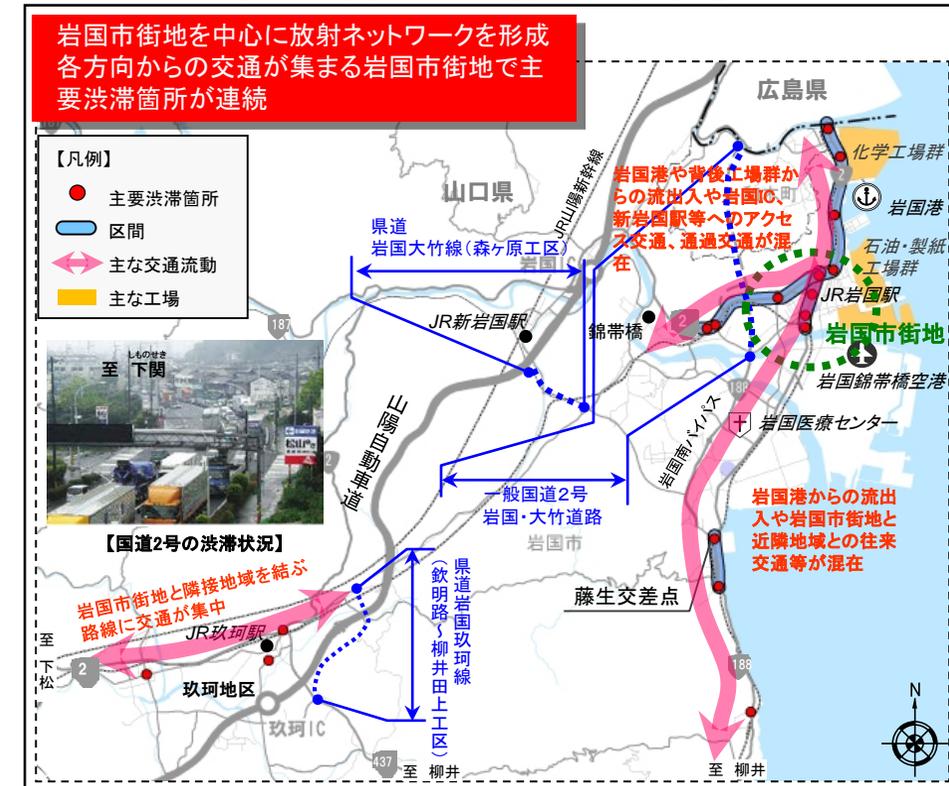
2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「岩国市都市計画マスタープラン(H23年)」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国道2号岩国・大竹道路等の整備を促進し、渋滞解消を図ります。 山陽自動車道岩国ICや玖珂IC、JR岩国駅、JR新岩国駅、岩国港、岩国錦帯橋空港等については、周辺都市との連携強化を図るため、国道2号や国道188号等の広域幹線道路とのアクセス性の向上を図ります。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号岩国・大竹道路 [ネットワーク整備] 県道岩国大竹線(森ヶ原工区) [ネットワーク整備] 等

岩国・和木地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

- 国道2号岩国・大竹道路の早期整備
- 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)の早期整備
- 藤生交差点周辺の渋滞対策が必要

関係機関で連携して、渋滞原因の分析をしつつ、岩国市都市計画マスタープランの道路網の整備方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔周南・下松地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 周南市、下松市は、山口県の東南部に位置し、瀬戸内海国立公園指定の優れた自然環境に恵まれている一方で、高い工業集積を背景に本県の産業発展をリードする産業集積区域となっており、研究開発機関も充実している等の地域特性をもっています。 徳山下松港（国際拠点港湾）、JR山陽新幹線徳山駅、山陽自動車道徳山東IC等の広域交通拠点が整備されている交通の要衝です。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 近隣都市との往来や徳山東・西ICのアクセスの経路となる国道2号に圏内交通と通過交通が混在しています。 また、沿岸部に産業が集積し、徳山下松港や背後工場群等の流入により沿岸に交通が発生しています。 下松市～周南市間は国道2号と旧国道2号（下松新南陽線）が東西に並行しているものの、国道2号と周南市街地・徳山下松港方面からの交通が合流する三田川交差点（周南市）、国道2号と国道188号、旧国道2号が合流する末武中交差点（下松市）を中心に渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「周南市都市計画マスタープラン（H20年）」では、以下のとおり、交通施設整備の方針や主要な施設の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 幹線道路や補助幹線道路網により市街地中心部と周辺地域等の地域連携や地域内の円滑な交通を促進する交通ネットワークの充実を図ります。 国道2号の拡幅整備事業、国道315号等や主要地方道の道路改良を促進します。 <p>「下松市都市計画マスタープラン（H23年）」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域的な中での人の交流や物の流動、市内各地域の円滑な連携に寄与するための幹線道路のネットワークを形成します。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号周南立体、国道山手線（街路）〔ボトルネック対策〕 青木線（街路）〔ネットワーク整備〕等

周南・下松地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等

周南市街地を中心とした発生集中交通と通過交通が集中することにより、東西方向に主要渋滞箇所が連続している

【凡例】

- 主要渋滞箇所
- 区間
- ⇄ 主な交通流動
- 主な工場

【国道2号の渋滞状況】

対応方針

- 国道2号周南立体事業の推進
- 国道山手線（街路）、青木線（街路）の早期整備

関係機関と連携して、渋滞原因を分析しつつ、周南市、下松市都市計画マスタープランの交通施設整備の方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔防府地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 防府市は山口県のほぼ中央部に位置し、佐波川の水を背景に、塩田跡地に鶴浜鉄工団地等を整備し、瀬戸内海臨海工業地帯の一翼を担う工業のまちです。また、三田尻中関港は重要港湾の指定を受けています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 防府市は山口市や周南市等の隣接市町間連絡の中継地であり、防府東・西ICへのアクセス経路や隣接地域との往來の経路に交通が集中しています。 また、三田尻中関港や工場群へのアクセス経路(県道防府停車場向島線)に交通が集中しています。 山陽自動車道や国道2号防府バイパスにより、防府市街地への通過交通の乗り入れは比較的少ないものの、当地への通勤通学や業務、買物による交通需要が、東西(旧国道2号)と南北(山口市、港湾方面)が交差する八王子交差点を中心に集中し、渋滞が発生しています。 富海地区は、周南～防府間で唯一の2車線区間であるため、ボトルネック区間として渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「防府まちづくりプラン2020(H23年)」では、以下のとおり、広域交通ネットワークの整備の方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富海、大道地区の国道2号の拡幅改良(4車線化)及び沖高井交差点、佐野交差点の立体交差化、県道防府環状線、県道中ノ関港線の国道2号への接続など、国道2号の安全確保と渋滞解消に努めます。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号富海拡幅〔ボトルネック対策〕 県道防府環状線(牟礼工区・環状一号線)〔ネットワーク整備〕 県道中ノ関港線(植松～大崎工区)〔ネットワーク整備〕

防府地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

- 国道2号富海拡幅の早期整備
- 県道防府環状線、県道中ノ関港線の早期整備

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、「防府まちづくりプラン2020」における広域交通ネットワークの整備方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔山口地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁所在地としての都市機能、湯田温泉等の観光・レクリエーションの場、企業・流通・サービス業の集積等多彩な地域特性を有しています。 ・JR山陽新幹線・JR山陽本線等の鉄道駅、山陽自動車道・中国自動車道のIC、それらを結ぶ国道9号等の幹線道路により、交通の要衝としての役割を担っています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> ・山口市街地は、県庁所在地として都市機能を有しているために各方面から交通が集中し、渋滞が発生しています。 ・中国自動車道小郡ICや鉄道駅等の交通拠点へのアクセス経路(国道9号)に、圏内交通や各都市間の通過交通が混在しています。 ・また、山口市街地と防府市等の近隣都市、山口ICへのアクセス経路(国道262号、国道435号、山口防府線等)に交通が集中し、特に、山口防府線では、山口市街地で渋滞が発生しています。 ・権現堂橋交差点や丸尾沖交差点では権野川の橋梁との合流部で渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「山口市都市計画マスタープラン(H24年)」では、以下のとおり、道路網整備の方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広域幹線道路」、「地域幹線道路」、「都市幹線道路」といった、それぞれの役割に応じた道路網の整備を促進することにより、広域的な市域における交流や、円滑な交通流動の確保を図ります。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路東山通り下矢原線 [ネットワーク整備] ・サイクルアンドライド [ソフト対策]

対応方針

● 都市計画道路東山通り下矢原線の早期整備

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、ソフト施策としてサイクルアンドライドを進めるとともに、山口市都市計画マスタープランの道路整備の方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。

山口地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



渋滞対策の基本方針〔宇部・山陽小野田地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 山口県南西部に位置し、重要港湾宇部港及び小野田港地区の周辺では石炭・セメント産業が盛んです。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 港湾や臨海部に立地する工場群から、山陽自動車道宇部IC、小野田ICへのアクセス経路(国道190号、国道490号)に交通が集中しています。 また、国道190号は、宇部市、山陽小野田市間の通勤・通学等の往来等の交通が集中、東西方向の交通流動が発生しており、宇部湾岸道路が整備された区間では交通分散がなされていますが、山陽小野田市街地では、渋滞が発生しています。 また、山陽小野田市街地は行政・商業拠点が南北に分散する都市構造や地形的制約(渡河部等)により、市街地内で渋滞が発生しています。 宇部市街地と宇部ICを結ぶ区間および県道宇部船木線のJR宇部駅周辺においても、渋滞が発生しています。 また、貨物駅を併設する宇部駅へのアクセス経路(県道宇部停車場線)に生活交通や物流交通が混在しています。

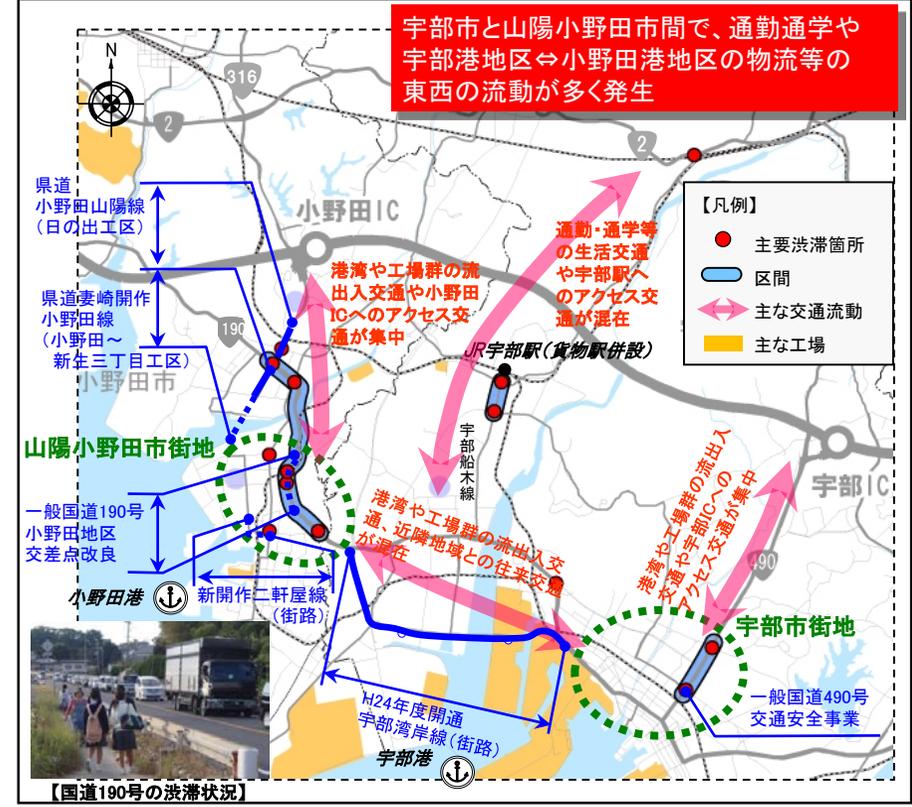
2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「宇部市都市計画マスタープラン(H16年)」では、以下のとおり、道路の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市幹線道路と位置づける国道190号、国道490号の整備・改良を促進します。 <p>「山陽小野田市都市計画マスタープラン(H22年)」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要幹線道路と位置づける山口宇部小野田連絡道路、国道2号、国道190号等の未整備区間の整備・改良を進めます。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 県道妻崎開作小野田線 [ネットワーク整備] 国道190号小野田地区交差点改良 [ボトルネック対策] 等

宇部・山陽小野田地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

- 県道妻崎開作小野田線の早期整備
- 国道190号小野田地区交差点改良(労災病院入口交差点、千代町交差点、丸河内交差点)

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、宇部市、山陽小野田市都市計画マスタープランの道路の整備方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔下関地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 下関市は、本州最西端に位置し、九州との陸路や東アジアとの航路を有する交通の要衝であり、南部の市街地に行政機能や観光施設、産業施設が集積しています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 県境を跨いで北九州方面との繋がりが強く、下関市街地と近隣地域（長府地区、勝山地区、安岡地区等）を結ぶ路線（国道2号、国道191号、県道下関長門線）に通勤・通学等の交通が集中し、渋滞が発生しています。 下関市街地や長府地区の工場群から下関IC、小月ICへアクセス経路（国道2号、国道9号、国道491号）に物流交通が集中し、また、本州～九州間の双方向の通過交通も多く、双方が混在しています。 南北軸は、東側の国道2号長府地区、中央部の下関長門線勝山地区、西側の国道191号川中地区でそれぞれ渋滞が発生しています。 下関市街地は、行政・商業・業務・観光施設が集積しており、関門海峡周辺を中心に渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「下関市マスタープラン（H22年）」では、以下のとおり、交通体系の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性的な渋滞緩和のため、国道191号下関北バイパス完成を目指し、国道2号、国道9号等を主要幹線道路等と位置づけ、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進します。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号小月バイパス（4車線化） [ネットワーク整備] 国道191号下関北バイパス [ネットワーク整備] 国道491号下小月バイパス [ネットワーク整備] <p style="text-align: right;">等</p>

対応方針

- 国道2号小月バイパス、国道191号下関北バイパス、国道491号下小月バイパスの早期整備
- 印内交差点周辺の渋滞対策が必要

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、下関市都市計画マスタープランの交通体系の整備方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。「下関市中心市街地交通渋滞対策会議」※においても下関市中心市街地の渋滞を緩和するためのソフト施策の検討、課題の抽出及び情報共有等を行っています。

※構成員 地元企業、関係機関（警察、国、県、市）

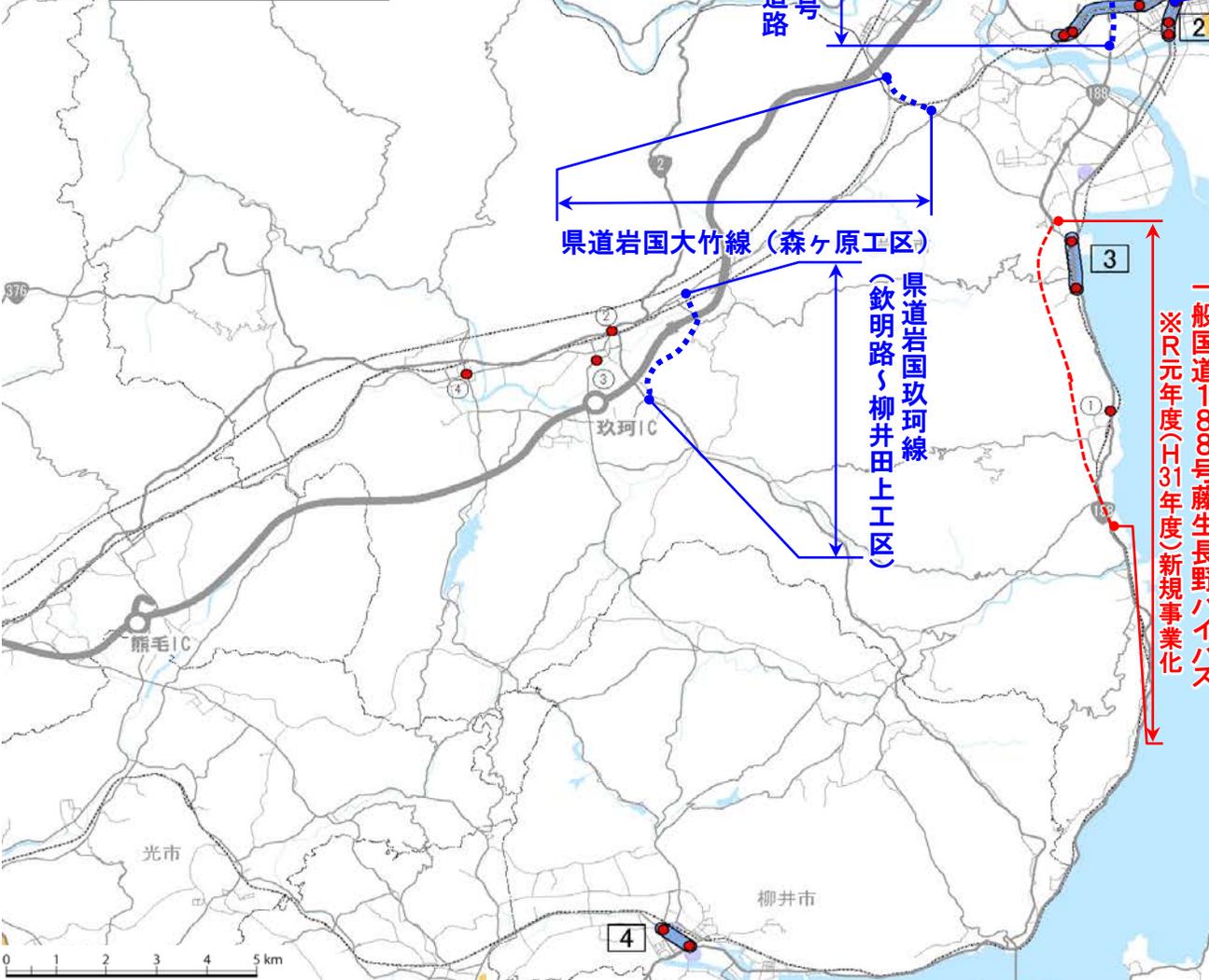
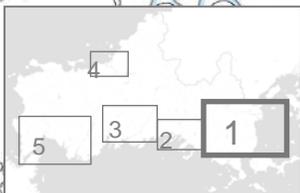


3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



渋滞対策の検討

～各地区における渋滞対策に位置づけられている既存事業～



凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

区間名	箇所名	対策内容
一般国道2号 (和木地区～ 錦見地区)	— 栄橋南詰交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 装束門交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 岩国港交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 昭和橋交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 立石交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 室ノ木1丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 錦見3丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
一般国道188号 (麻里布町～ 今津町)	— 錦見交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 立石交差点	一般国道2号岩国・大竹道路
	— 岩国駅前交差点	一般国道188号岩国駅前 交差点改良
一般国道188号 (藤生町～ 黒磯町)	— 三笠橋交差点	一般国道2号岩国・大竹道路
	— 今津2丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路
市道 (南町～ 古開作地区)	— 藤生交差点	一般国道188号藤生長野バイパス
	— 医療センター付近交差点	一般国道188号藤生長野バイパス
	— 柳井警察署交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	— 古開作交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

一般国道188号藤生長野バイパス
※R元年度(H31年度)新規事業化

箇所

箇所名	対策内容
1 保津南交差点	一般国道188号藤生長野バイパス
2 八幡下交差点	県道岩国玖珂線
3 同道交差点(東)	今後、関係者間で連携して対策案を検討
4 高森交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討



■エリア

エリア名	区間名	箇所名	対策内容
1 周南	5 一般国道2号 (桜木地区～辻町)	- 馬屋線交差点	一般国道2号城ヶ丘地区交差点改良(H25完)
		- 三田川交差点(東)	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
		- 三田川交差点	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
	6 一般国道188号 (望町～美里町)	- 末武中交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
		- サンリブ南交差点	青木線(街路)
	7 下松新南陽線 (望町～久米地区)	- 末武中交差点	一般国道2号末武中交差点ピンポイント渋滞対策
		- 末武大橋交差点	中央通線(街路)、国道山手線(街路)
		- 久米交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
	8 下松新南陽線 (五月町～遠石地区)	- 遠石交差点	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
		- 遠石1丁目交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
		6 周南市役所前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

凡例

<主要渋滞箇所>

● 箇所

■ 区間

■ エリア

<道路種別>

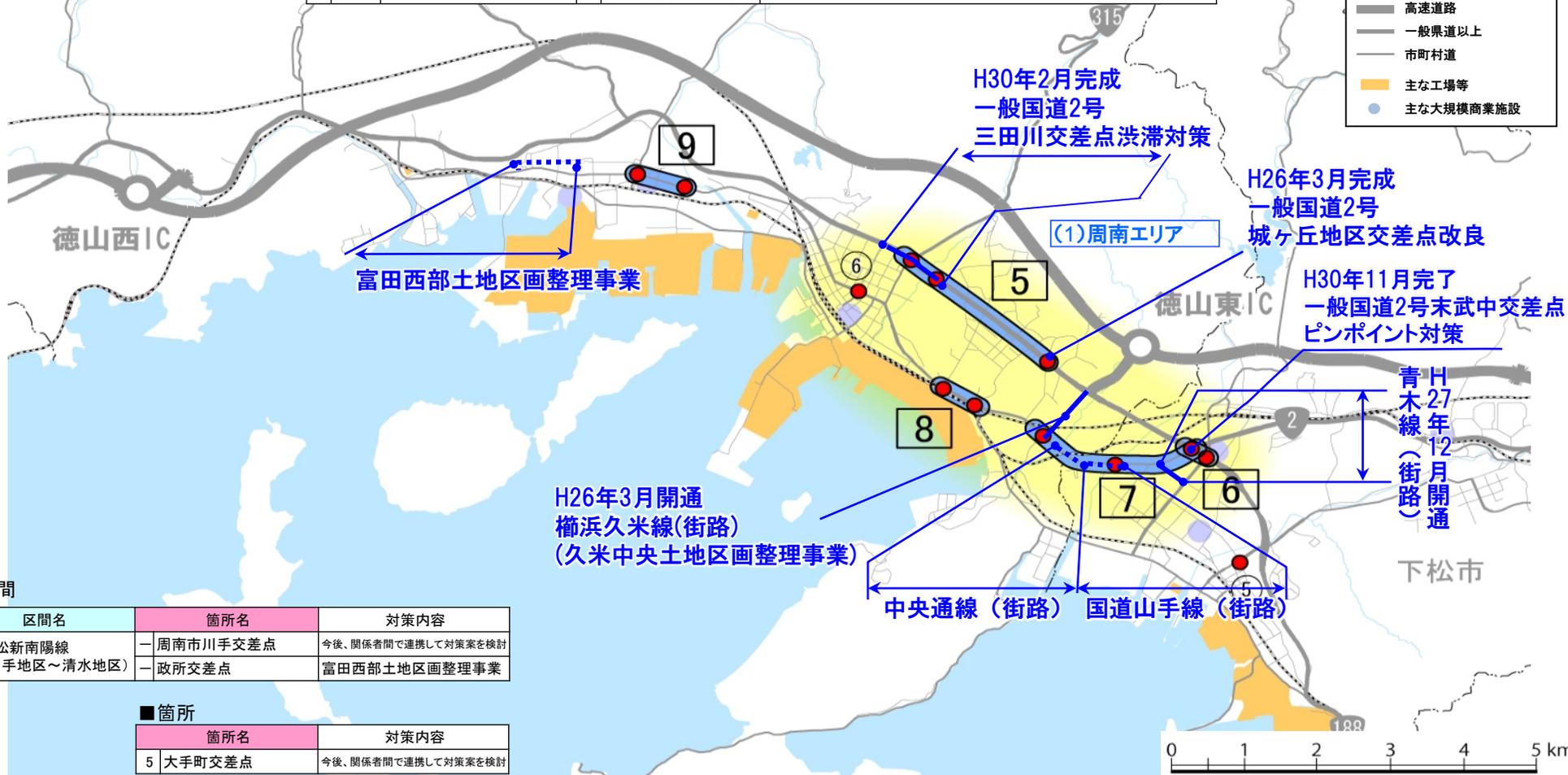
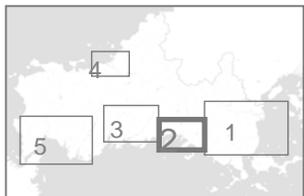
— 高速道路

— 一般県道以上

— 市町村道

■ 主な工場等

● 主な大規模商業施設

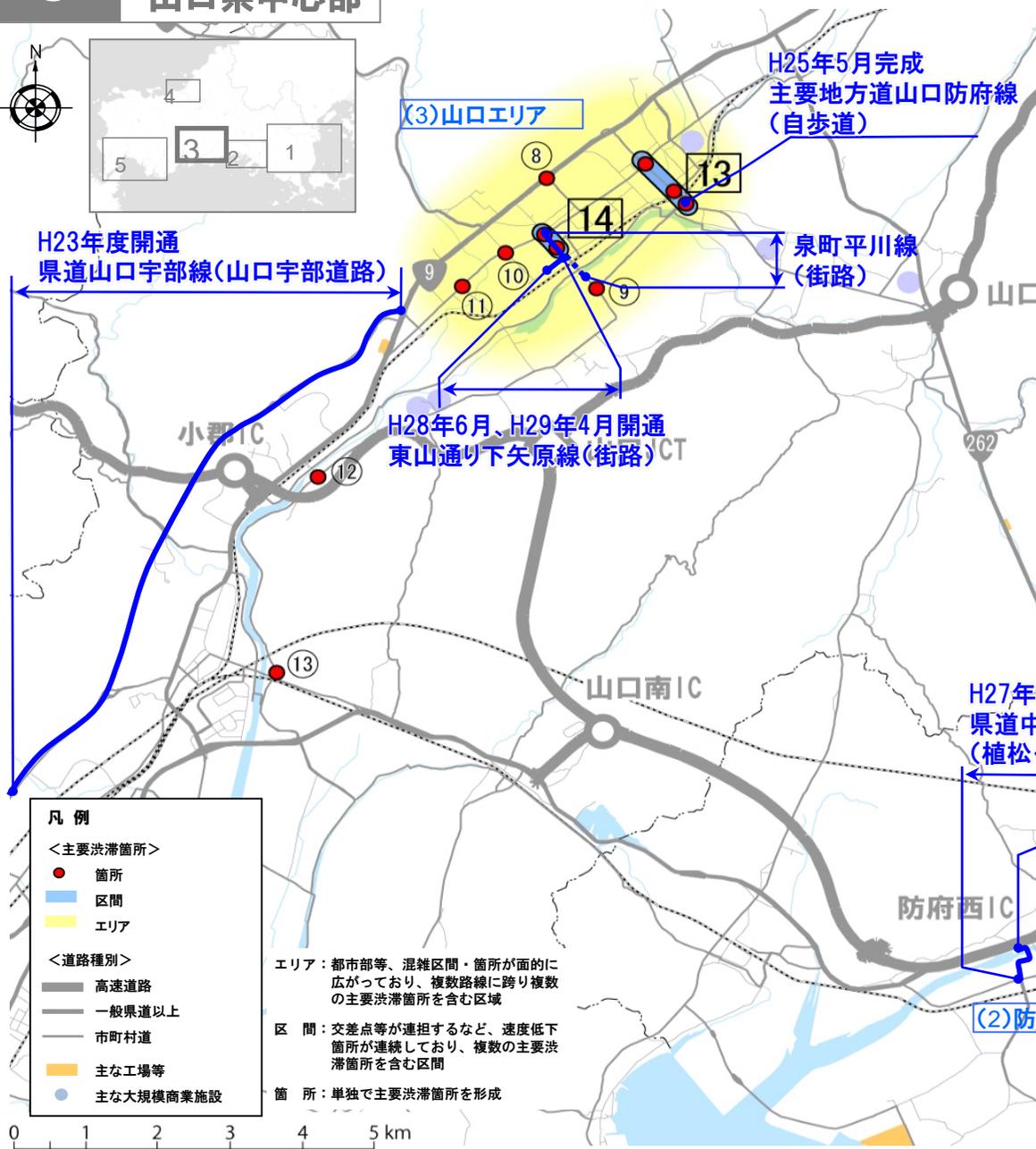


■区間

区間名	箇所名	対策内容
9 下松新南陽線 (川手地区～清水地区)	- 周南市川手交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 政所交差点	富田西部土地区画整理事業

■箇所

箇所名	対策内容
5 大手町交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討



■エリア

エリア名	区間名	箇所名	対策内容
2 防府	10 防府停車場線 (戎町～平和町)	- 戎町交差点	戎町迫戸線(街路)、県道防府環状線
		- 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線
	11 高井大道停車場線 (平和町～佐波地区)	- 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線
		- 佐波1丁目交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線
3 山口	12 防府停車場大藪線 防府停車場向島線 (平和町～寿町)	- 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線
		- 防府駅西交差点	防府環状線
		- 防府市役所前交差点	防府環状線
	13 山口防府線 (中央地区～宮島町)	- 中央交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
- 山口駅入口交差点		今後、関係者間で連携して対策案を検討	
- 新罾石橋交差点		主要地方道山口防府線(自歩道)	
14 陶湯田線 (葵地区～湯田温泉)		- 下湯田交差点	泉町平川線(街路)
		- 下湯田交差点(南)	東山通り下矢原線(街路)
8 神田町交差点		今後、関係者間で連携して対策案を検討	
9 古曾交差点		今後、関係者間で連携して対策案を検討	
10 葵交差点		今後、関係者間で連携して対策案を検討	
11 維新公園前交差点		今後、関係者間で連携して対策案を検討	

■箇所

箇所名	対策内容
7 富海交差点	一般国道2号富海拡幅
12 権現堂橋交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
13 丸尾沖交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

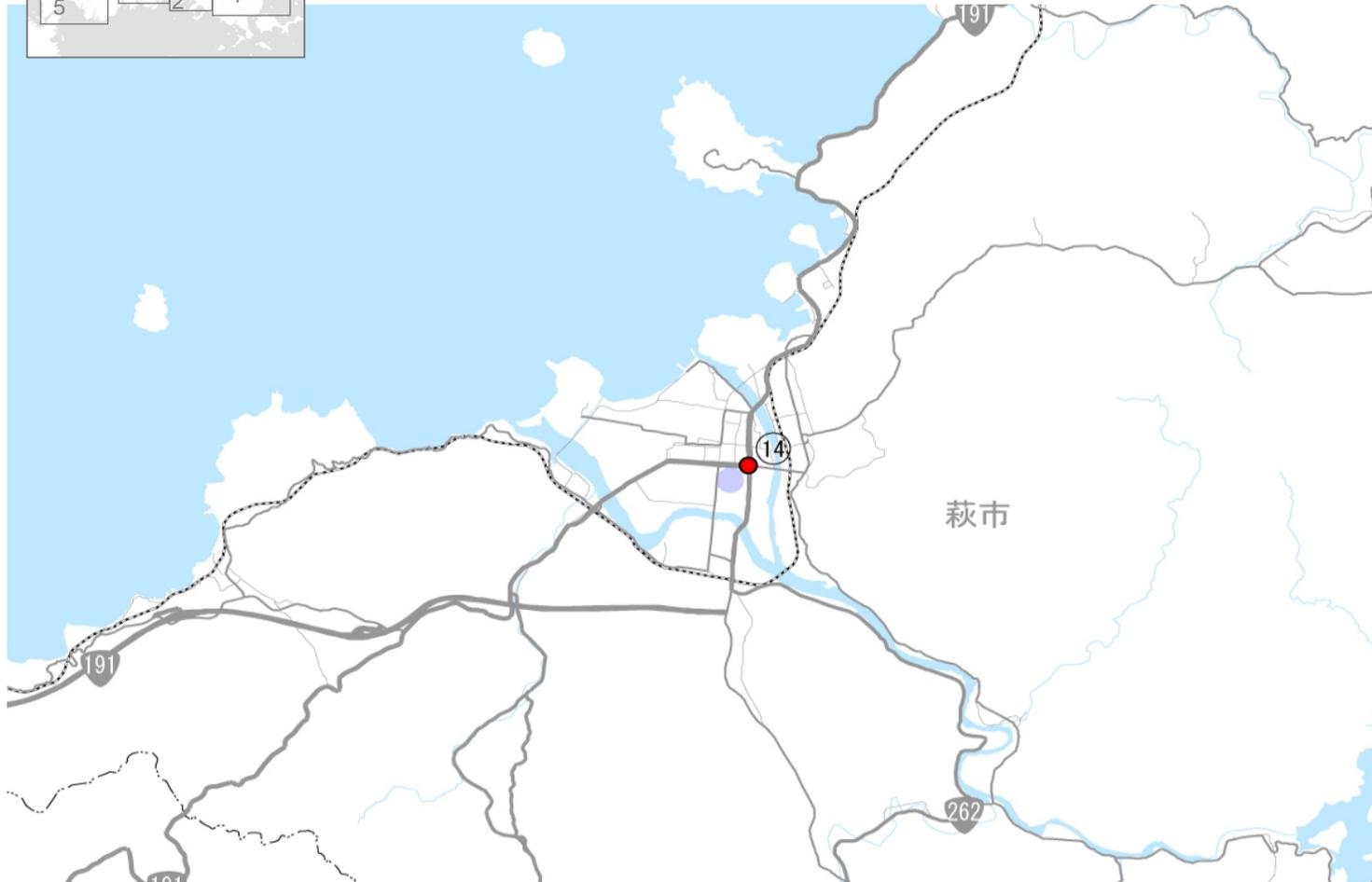
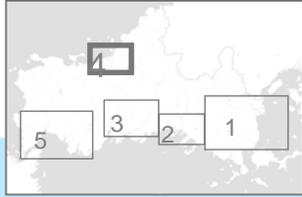
区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成



■箇所

箇所名	対策内容
14 萩警察署前交差点	山陰道ネットワークの整備が必要



凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

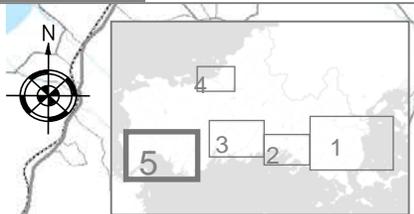
- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道

- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成



■ 区間

区間名	箇所名	対策内容
15 一般国道490号 (海南町～西梶返地区)	- 沼交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 神原交差点	一般国道490号交通安全事業
	- 宇部駅前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
16 宇部船木線 (西宇部南地区)	- JA厚南前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 丸河内交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
17 一般国道190号 (丸河内地区～日の出地区)	- 千代町交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
	- 労災病院入口交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
	- 新生町交差点	県道妻崎開作小野田線
	- 長田屋橋交差点	県道小野田山陽線

■ 箇所

箇所名	対策内容
15 下関交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
16 藤山交差点	宇部湾岸線(街路)(H24完) 一般国道190号藤山交差点ピンポイント対策
17 公園通り交差点	新開作二軒屋線(街路)
18 栄町交差点	県道妻崎開作小野田線
19 長田屋橋交差点(北)	県道小野田山陽線
20 小島交差点	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス
21 下関市清末千房	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス
22 高磯交差点	下関美祢線交通安全事業 一般国道491号下小月バイパス
23 下関市有富	長府綾羅木線(街路) (川中土地区画整理事業)(H25完)
24 下関市伊倉東町	長府綾羅木線(街路) (川中土地区画整理事業)(H25完)

凡例

- <主要渋滞箇所>
- 箇所
- 区間
- エリア
- <道路種別>
- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成



区間名	箇所名	対策内容
18 一般国道2号 (長府才川地区～長府安養寺地区)	- 才川交差点	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス 一般国道2号印内周辺
	- 長府駅前交差点	一般国道2号長府駅前交差点ピンポイント対策 一般国道2号印内周辺
	- 印内交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
	- 滑石交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
19 一般国道9号 (長府印内町～長府土居の内町)	- 印内交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
	- 鳥居前交差点	一般国道2号印内地区交差点改良
20 一般国道9号 (みもすそ川町～竹崎町)	- みもすそ川町交差点	みもすそ川町交差点改良
	- 唐戸交差点	一般国道9号唐戸交差点ピンポイント対策
	- 下関駅西口交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
21 一般国道191号 (綾羅木本町～山の田本町)	- 綾羅木駅前交差点	一般国道191号下関北バイパス
	- 垢田の辻交差点	一般国道191号下関北バイパス
	- 山の田交差点	一般国道191号下関北バイパス
22 下関長門線 (秋根北町～秋根本町)	- 秋根北町交差点	長府綾羅木線(街路)
	- 秋根本町2丁目交差点	長府綾羅木線(街路)
23 下関港線 (南都町～貴船町)	- 唐戸交差点	一般国道9号唐戸交差点ピンポイント対策
	- 貴船3丁目交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

令和元年度山口県道路交通渋滞対策部会 合同現地地点検 議事録

【日時】令和元年 10 月 8 日（火） 17：00～17：15

【場所】高磯交差点（下関市）

【目的】山口県内主要渋滞箇所の解除候補箇所の合同現地地点検

【参加者】

- ◎（山口県 道路建設課）：河村主査
- ◆（山口県警察 交通規制課）：伊藤係長、中川氏
- （山口河川国道事務所 計画課）：野村専門官、田中係長
長大 臼田

【現地地点検結果】

○配布資料 3 ページ目が高磯交差点の資料である。H29 年度に下関美祢線交通安全事業が完成し、プローブデータによる旅行速度の状況を確認したところ、主要渋滞箇所の選定基準を下回った状況が 2 年連続で確認できたため、本日の合同現地地点検を行う運びとなった。

・下関美祢線（方向③）

○下関美祢線交通安全事業により右折レーンが整備され、滞留が短くなっている。

（交通状況をみながら）一回の信号で交通が捌けている。

◎◆その通りの状況と確認した。

・国道 491 号上り（方向②）

○（交通状況をみながら）こちらも一回の信号で交通が捌けている。

◎◆その通りの状況と確認した。

・国道 491 号下り（方向①）

○夕方時間帯は速度が 20km/h を下回っている方向である。

（交通状況をみながら）確かに滞留が続いており、17 時台で最も速度が低いプローブデータの状況と合致する。

◎◆その通りの状況と確認した。

○今後下小月バイパスが完成することで、通過交通は国道 2 号にシフトし、当該方向の速度は向上すると推測される。

・その他

◆当交差点では今年度末までに信号の LED 化および右折の青矢信号を設置する予定である。

◎○了解した。

・総括

○この交通状況であれば特定解除の方向で進めて問題ないものとするがどうか。

◎◆同意する。

以上